

令和7年度

浦添市の教育

第25回浦添市小中学校美術作品展 市長賞受賞作品



『ヴェノムが来た!』
内間小学校4年



『三銃士』
宮城小学校(特別支援学級)3年



『俯瞰で物事を見る』
神森中学校2年



『数字のイヤリング』
港川中学校(特別支援学級)2年

浦添市教育委員会



市章

『無限に進展する平和郷』浦添市を象徴。
無限に進展する意はウの字の出部で表現、
平和はウラソエの4文字を円形に図案化
して表現した。

浦添の語源

浦添の地名は、ウラオソイという言葉が語源。
津々浦々をおそう、つまり諸国を支配すると
いう意味で、これが転化してウラシイとなり、
浦添の文字があてられた。

てだこの語源

「てだこ」は、太陽の子という意味。
琉球第二の王統として栄えた英祖の敬称でも
あった。伊祖城主・恵祖の妻は日輪がふと
ころに入る夢を見、間もなく懐妊して英祖が
生まれ、その神号を恵祖のてだここといった。

目 次

発刊に当たって

1. 浦添市の概要	1
2. 基本方針	
教育目標・教育振興基本計画の概要	3
3. 組 織	
行政機構図・事務分掌・職員配置表	6
4. 市立学校概要	
学校別施設状況・児童生徒(学級)数・教員及び職員数	10
5. 教育財政	
一般会計歳出予算額、地方教育費調査、育英会	16
6. 社会教育の推進	
社会教育	21
浦添市立中央公民館	23
浦添市立図書館	27
7. スポーツ・芸術の振興	
学校体育施設開放事業	33
浦添市美術館	35
8. 文化財の保護・継承と活用	38
9. 就学前・学校教育の充実	
学校教育指導指針施策体系	42
浦添市の特徴	44
浦添市立教育研究所	47
10. 学校給食	51
11. 青少年健全育成	
青少年健全育成、こども育成	53

資 料

浦添市教育振興基本計画	(1)
教育委員会の沿革	(6)
歴代教育委員・教育長	(11)
教育委員会会議(議案一覧)	(12)
附属機関等委員名簿	(15)
教育機関等一覧	(19)
刊行物一覧	(20)
浦添市管内図	(21)

発刊に当たって

今年度は、浦添市市政施行55周年を迎え、その間に本市の教育界の様子も変わってきました。市内の学校は浦添教育区立から浦添市立に変わり、当時、小学校は、浦添小学校、仲西小学校、神森小学校の3校、中学校は、浦添中学校と仲西中学校の2校しかありませんでした。この間で小学校は8校、中学校は3校が開校しました。

本市は当時、那覇のベッドタウンとして人口はうなぎ上りに増加して、児童・生徒数も増え学校は分離・新設が相次ぎ、今では小学校11校、中学校5校になっています。授業の様子も大きく変わり、教師の一斉授業形式から、今ではICTを活用した一人一台の端末機を使つての個別最適な授業が行なわれており、今日の「GIGAスクール構想」は、当時からするとまったくの異次元の世界が今、学校教育として行われています。

また、沖縄は戦後80周年を迎え、失ったものは、何物にも代えがたい「大切な命」そして、祖先から受け継いできた自然や文化の数々があり、今省みても戦争ほど恐ろしいものはなく、全てのものを奪ってしまい、無念・悲しみしか残りません。

そのような中、戦後80年の節目に改めて平和について考える時期にきています。平和だからこそ、市民一人ひとりの人権が重んじられる社会となっています。

それを押し進めるのも教育の力です。学校教育、社会教育の充実を図ることで、これまで、幼児から高齢者まですべての世代に必須とした生涯学習がなされてきました。

今後の教育が、より充実した個人の形成や社会の形成が図られるよう、下記により市民のニーズに対応できる教育施策に取り組んでまいります。

○学校教育においては、子ども達が浦添に誇りを持ち、未来に向かって社会の変化に主体的に対応するための基礎的な知識・技能を身に着つけ、コミュニケーションを通した豊かな人間性や健康な体を育むことのできる教育の充実を図ります。

○青少年健全育成においては、青少年が心身ともに健やかに成長できるよう個々の状況に寄り添う支援体制の充実を図り、学校と地域が連携した活動の充実に努めます。

○社会教育においては、市民の多様な価値観や学習ニーズを踏まえ、誰もが生きがいを感じて学習ができるよう学習内容や推進体制の充実を図ります。また、学習の成果を反映したまちづくりや仲間づくりに繋がる社会教育の充実を図ります。

○芸術においては、市民ニーズに応じた浦添市美術館や他の施設の機能の充実、利用促進を行うなど芸術に親しむ機会の創出や場の充実に努めます。

○文化財においては、国指定史跡浦添城跡をはじめ、市内に所在する文化財の保護・継承と整備・活用に努め、歴史と文化を日常的に感じ、誇りとすることができるとまちづくりを推進します。

この冊子は、浦添市教育振興基本計画をはじめ本年度の本市教育委員会の施策等を紹介し、市民の皆様や関係各位の利用に供することを目的に編纂いたしました。つきましては、市民並びに関係各位にご活用いただき、本市の教育についてご理解を深められるとともに、ご意見やご助言を賜ることができれば幸甚に存じます。

令和7年9月

浦添市教育委員会

教育長 銘 苅 健

I 浦添市の概要

浦添市は沖縄本島の中部に位置し、東シナ海に面する西海岸沿いにおいて、東は西原町、南に那覇市、北東に宜野湾市に隣接しており、市域は、東西 8.4 km、南北 4.6 kmである。

地勢は、市東部に沖縄本島軸と並行する丘陵地が広がり、その丘陵地から西側はなだらかな傾斜をなしている。また、北部の北西-南東にかけて断層崖が走る。河川は、東部丘陵地を上流として西側へ4本の河川（安謝川、小湾川、シリン川、牧港川）が流れている。地質は、新第三紀砂岩と泥岩を基盤として、その上に琉球石灰岩が覆い、土壌はそれらの風化土であるジャーガルと島尻マージが広く分布している。気候は、亜熱帯性に属し、高温多湿である。

浦添はかつて、西暦1187年から1406年までの220年の間、舜天王統3代73年間、英祖王統5代90年間、察度王統2代57年間、琉球国中山の王都として繁栄していたという。その頃は、海外との交易、税制度、中国への留学など政治、経済をはじめ、学問・芸術・文化が浦添城を中心として華開いていたようである。

尚巴志三山統一後、王都は首里に移り、浦添は一間切となった。1897年に間切番所から間切役場に改められ、1908年に村制施行がなされ、引き続き純農村として発展を遂げた。

しかしながら、今次大戦においては沖縄戦の天王山ともいべき決死の攻防戦が前田高地（浦添城跡）を中心に展開され、家屋をはじめ一木一草に至るまで焼き尽くされた。

戦後は、方々に離散していた村民の受け入れ作業から始められ、1946年4月、村役場が再開し、戦災復旧活動とともに農村を指向した再建活動が行われた。こうした中で、1950年米軍の第2兵站部隊が移駐してきたことに伴い村勢は変わり、県都那覇市に隣接しているという地の利も加わり、人口が急増し、昭和45年7月、人口4万人余を有し市に昇格した。その後も人口の増加は続き、県下第4番目の人口を擁する市として、現在に至っている。（資料：人口統計 総務省統計局）

令和3年3月には多くの市民の参画の下に、第5次浦添市基本構想が策定された。現在、令和3年度から令和12年度までの10年間を目標年度とする第5次総合計画が策定されており、時代に即したまちづくりに取り組んでいる。

浦添市の概況

（令和7年4月末現在）

人 口	115,177 人
世 帯 数	54,546 世帯
面 積	19.44 km ²
密 度	5,925 人/km ²

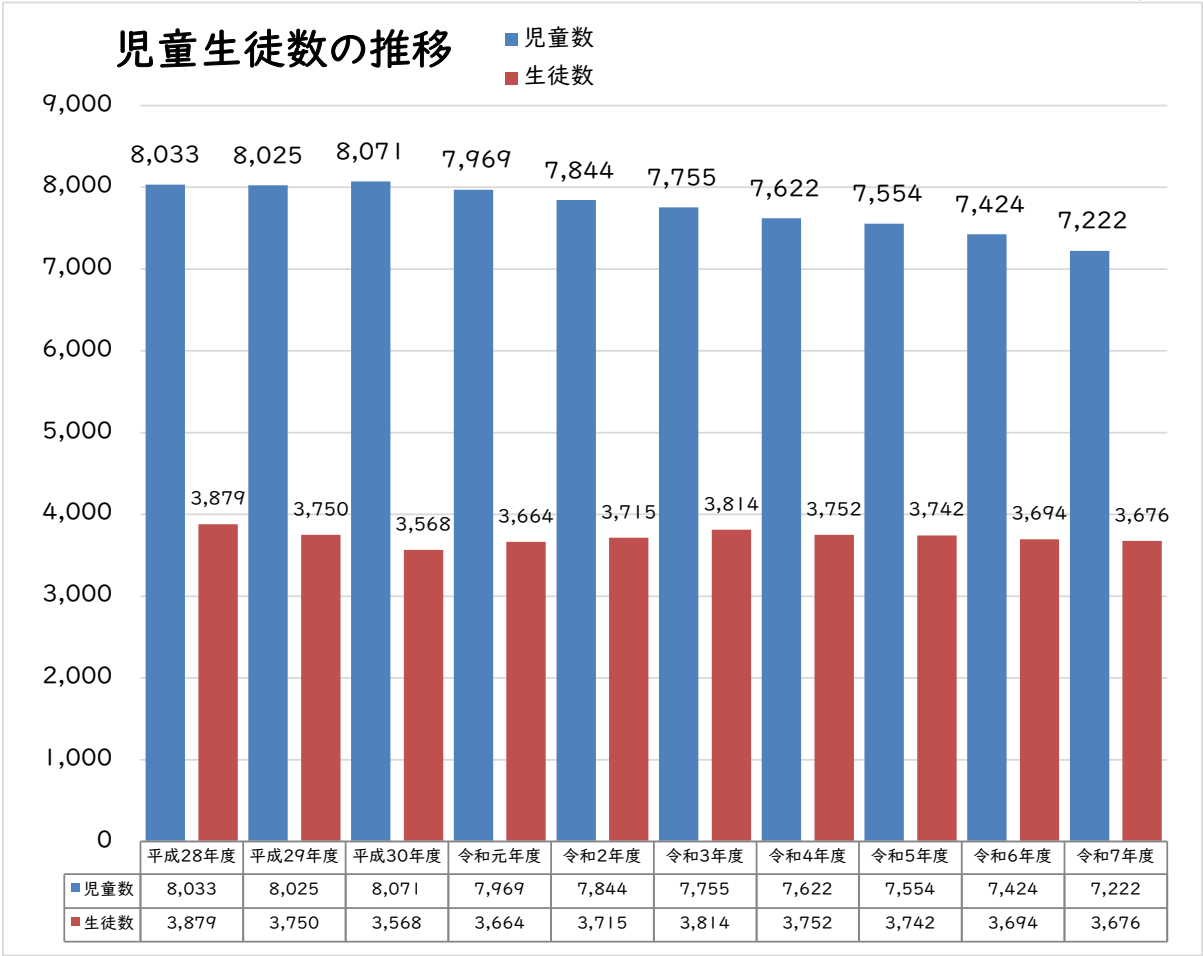
就業状態等基本調査

	構成人数	構成割合
第1次産業	172 人	0.4%
第2次産業	5,781 人	12.9%
第3次産業	36,730 人	81.7%
そ の 他	2,264 人	5.0%
計	44,947 人	100.0%

「国勢調査（総務省）2020年」より

市の人口と児童生徒数の推移

単位(人)



令和7年5月1日現在

単位(人)

年度	人 口	児童数	生徒数	児童生徒数 合計	人口に占める児童生徒の 割合(%)
平成28年度	113,739	8,033	3,879	11,912	10.47%
平成29年度	113,913	8,025	3,750	11,775	10.34%
平成30年度	113,890	8,071	3,568	11,639	10.22%
令和元年度	114,471	7,969	3,664	11,633	10.16%
令和2年度	115,223	7,844	3,715	11,559	10.03%
令和3年度	115,660	7,755	3,814	11,569	10.00%
令和4年度	115,411	7,622	3,752	11,374	9.86%
令和5年度	115,091	7,554	3,742	11,296	9.81%
令和6年度	115,411	7,424	3,694	11,118	9.63%
令和7年度	115,117	7,222	3,676	10,898	9.47%

注) 児童生徒数は公立の数

資料: 指導部学校教育課

2 基本方針

浦添市の教育目標

昭和62年 6 月 5 日制定

平成14年7月 19 日全部改正

浦添市教育委員会は、個性の尊重を基本とし、国及び郷土「てだこの都市・浦添」に誇りをもち、人間性豊かで国際性に富み21世紀を拓く人材の育成を期して、次のことを目標に教育施策を推進する。

基礎基本を身につけ、自ら学び、心豊かでたくましく、个性的で創造性あふれる幼児児童生徒を育成する。

浦添市民憲章の精神に基づき、郷土を愛し、創造性・国際性に富み、人間性豊かな市民を育成する。

市民の連帯感を育み、家庭・学校・地域社会・行政の相互 連携のもとに、まちづくり生涯学習社会を形成する。

教育長及び教育委員



教 育 長
銘 苺 健



教育長職務代理者
下 地 イツ子



委 員
宮 城 靖



委 員
大 兼 奈 月



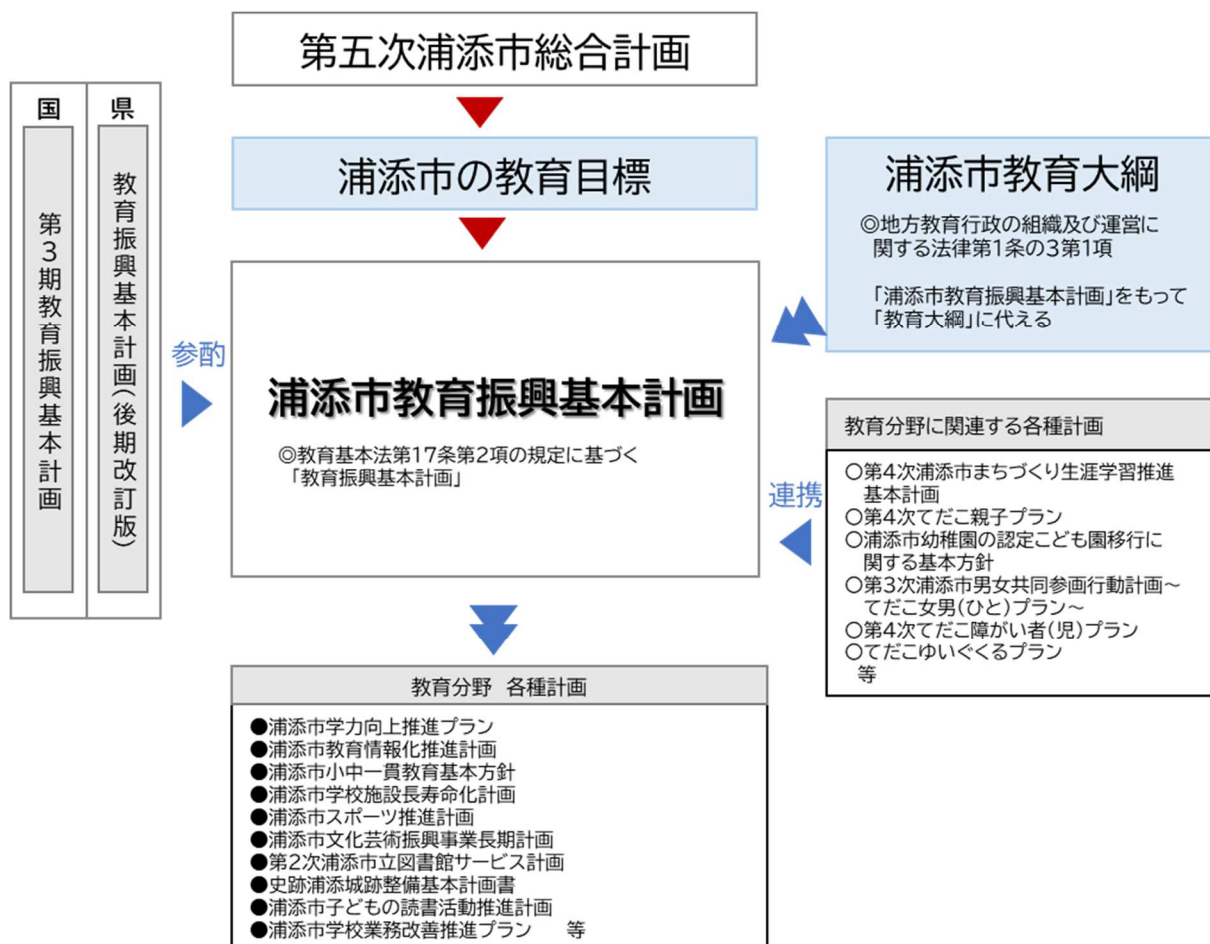
委 員
東 健 策

職 名	氏 名	任 期
教 育 長	銘 苺 健	令和5年6月7日 ～ 令和8年6月6日
教育長職務代理者	下 地 イツ子	令和4年10月1日 ～ 令和8年9月30日
委 員	宮 城 靖	令和5年4月1日 ～ 令和9年3月31日
委 員	大 兼 奈 月	令和6年10月1日 ～ 令和10年9月30日
委 員	東 健 策	令和7年4月20日 ～ 令和11年4月19日

浦添市教育振興基本計画の概要

浦添市教育委員会では、これまでの教育施策と現状と課題、市民のニーズ等を踏まえ、中長期的な視点から「浦添市教育振興基本計画」を策定しております。

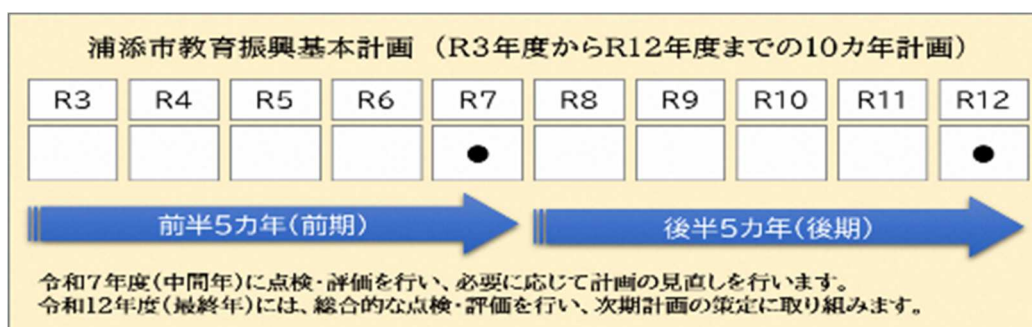
【本計画と他の計画等との相関図】



本計画は、教育基本法第17条第2項の規定に基づき、国の「第3期教育振興基本計画」、「沖縄県教育振興基本計画」を参考し、本市の実情を踏まえた教育振興基本計画です。

「浦添市教育大綱」は、その目指す方針が本計画の趣旨と合致することから、総合教育会議を経て本計画をもって教育大綱に代えております。

本計画の期間は、令和3年度を初年度として、令和12年度までの10年間です。



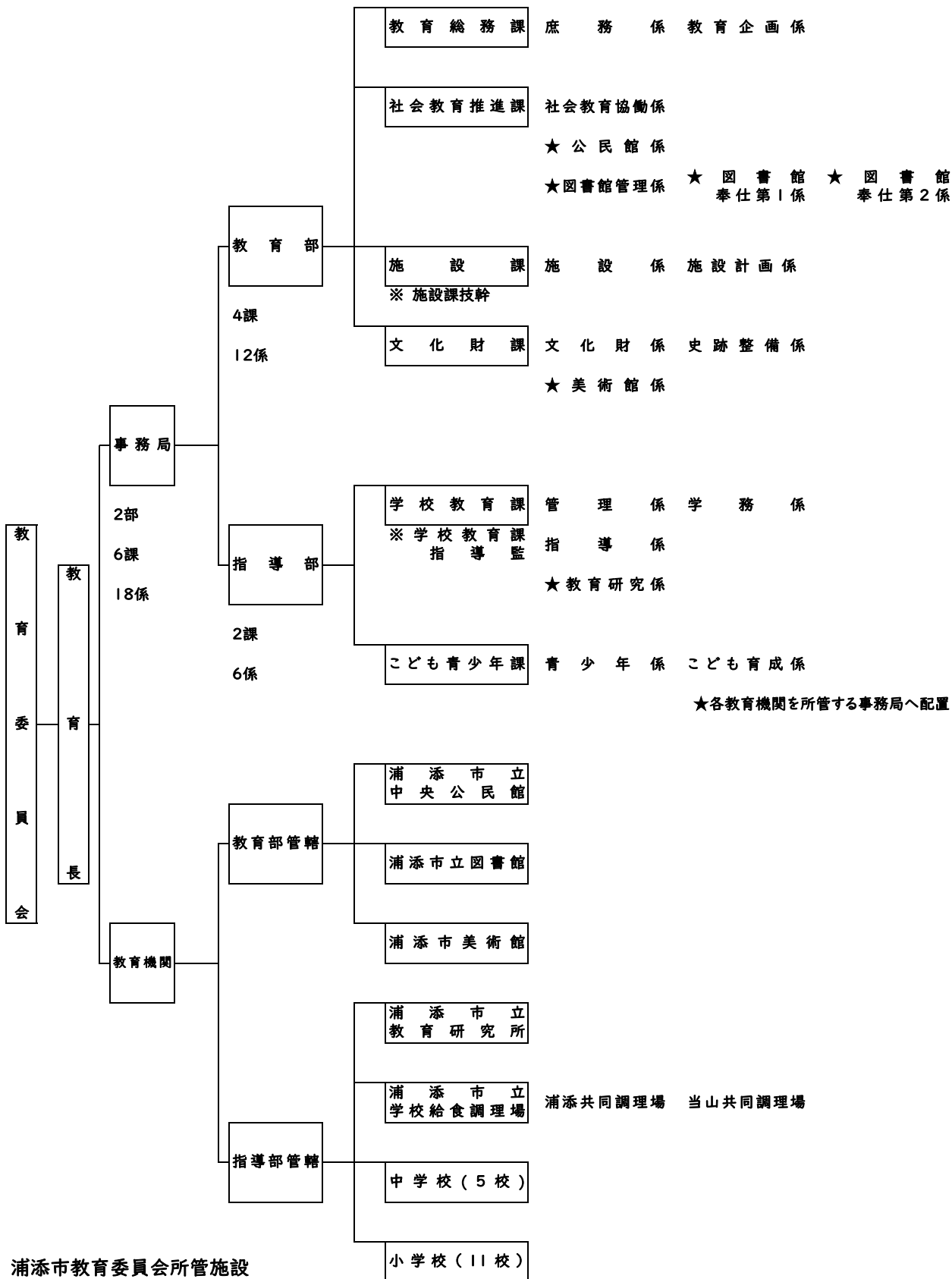
【施策体系図】



3 組織

行政機構図

令和7年4月1日現在

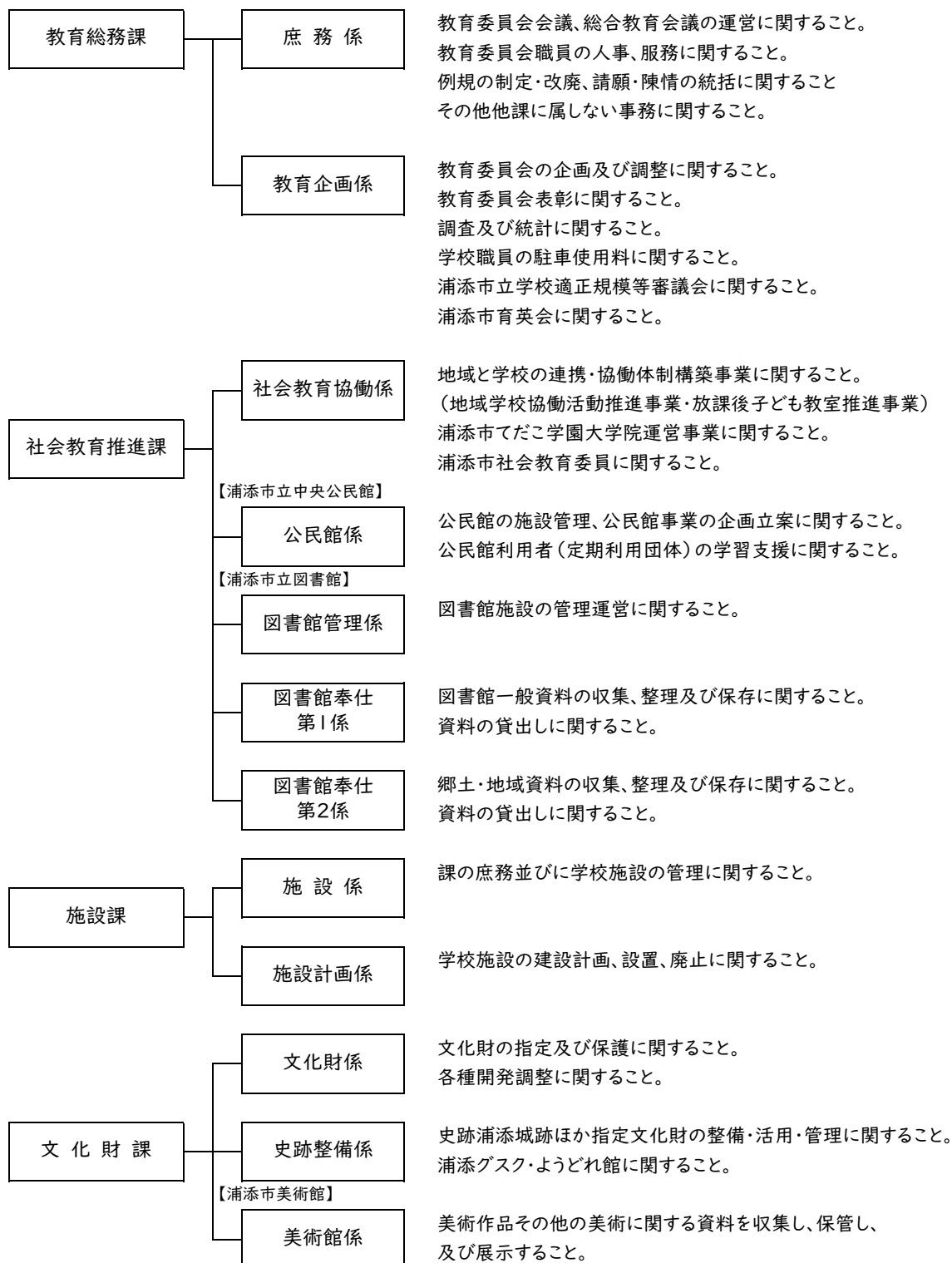


★各教育機関を所管する事務局へ配置

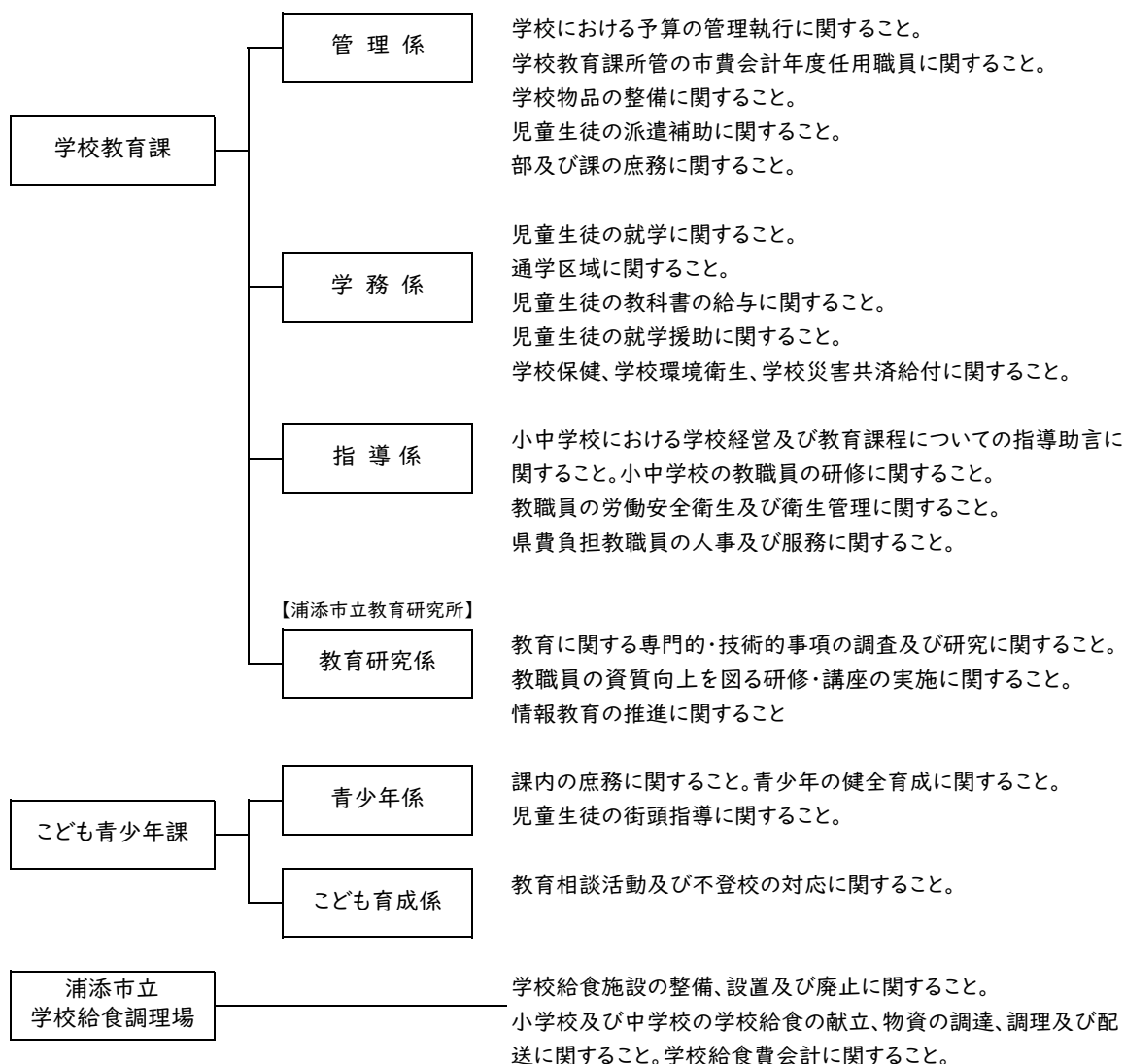
浦添市教育委員会所管施設
浦添グスク・ようどれ館
浦添市歴史にふれる館

事務分掌

【教育部】



【指導部】



教育委員会職員配置表

令和7年5月1日現在

	部 長	指 導 長	主 幹 ・ 技 幹 長	所 長	副 所 長	係 長	技 主 査 ・ 査	主 任 主 事	主 事	主 事 補	主 任 技 師	技 師	技 師 補	指 導 主 事	公 認 心 理 師	臨 床 心 理 士	合 計
教育部	1	4	1	0	0	12	4	10	6	3	0	2	0	0	0	0	43
教育総務課		1															1
庶務係						1	1	1									3
教育企画係						1		1									2
社会教育推進課		1															1
社会教育協働係						1	1		2								4
公民館係			①			1			1								① 2
図書館管理係			①			1		1									① 2
図書館奉仕第1係						1		1		1							3
図書館奉仕第2係						1				2							3
施設課		1	1														2
施設係						1			1			1					3
施設計画係						1						1					2
文化財課		1															1
文化財係						1	1	2	2								6
史跡整備係						1	1	2									4
美術館係			①			1		2									① 3
指導部	1	3	0	1	2	6	1	9	7	0	0	0	0	0	6	3	39
学校教育課		2															2
管理係						1		2	2								5
学務係						1		1	2								4
指導係						1	1	1	1					4	1		9
教育研究係				①		1		1	1					2		①	5
こども青少年課		1															1
青少年係						1		1									2
こども育成係						1		1	1						2		5
浦添市立学校給食調理場				1													1
浦添共同調理場					1			1									2
当山共同調理場					1			1									2
合計	2	7	③ 1	① 1	2	18	5	19	13	3	0	2	0	6	3	④	82

○内は会計年度任用職員

4 市立学校概要

学校別施設状況

○保有面積のR・S・Wは次の構造を表す。

R・・・鉄筋コンクリート造

S・・・その他造（鉄骨造、ブロック造等）

W・・・木造

○保有面積の「S」「W」欄の上段（ ）書きは、鉄筋コンクリート造換算面積（換算率：1.020）を表す。

また、「計」欄は換算面積である。

○「危険面積」「要改築面積」とも換算面積である。なお危険建物とは鉄筋コンクリート造、

鉄骨造の建物が耐力度点数4,500点以下、木造が5,500点以下の建物である。

○小中学校の学級数は、実学級数である。

○「設置校数」について、各学校に係る「多目的スペース」、「クラブハウス」、「柔剣道場」欄の

数値は保有面積、「水泳プール」欄の数値は水面積、「屋外環境」、「運動場照明」欄の※印はそれぞれ屋外教育環境整備事業実施済校、運動場照明設置校を表す。

学校施設状況

小・中学校

学 校 別	設 置 年 度	児童生徒数			学 級 数			② 保 有 通 常 教 室 数	② ― ① 実 数 と 保 有 数 の 差	一 時 的 余 裕 教 室 数	余 裕 教 室 数	余裕教室の将来計画										保 有 教 室 数												
		通 常 学 級	特 別 支 援 学 級	計	通 常 学 級	特 別 支 援 学 級	① 計					学校施設					社会教育 施設等		廃 校	将 来 計 画 未 定	理 科	生 活	音 楽	図 画 工 作		家 庭	外 国 語	視 聴 覚	コ ン ピ ュ ー タ 教 室	図 書 室	特 別 活 動	教 育 相 談	進 路 資 料 ・ 指 導	
												学 習 ス ペ ー ス	管 理 ス ペ ー ス	開 放 ス ペ ー ス	撤 去	社 会 教 育	そ の 他	美 術						技 術										
浦添小	M 15	497	52	549	18	8	26	28	2	0	0									1	―	1		1	2	―	1	1	4	2	―			
仲西小	M 35	496	79	575	18	12	30	28	(2)	0	0								2	―	1		―	―	1	1	1	1	2	1	―			
神森小	S 39	526	47	573	18	8	26	23	(3)	0	0								1	―	1		―	―	1	1	1	1	1	1	―			
浦城小	S 46	800	57	857	26	10	36	37	1	0	0								2	―	2		―	―	1	1	―	1	3	1	―			
牧港小	S 48	476	42	518	17	6	23	23	0	0	0								1	―	1		―	―	1	1	1	1	1	1	―			
当山小	S 51	819	80	899	29	13	42	42	0	0	0								2	―	2		―	―	1	―	1	1	―	―	―			
内間小	S 52	457	46	503	17	6	23	25	2	0	0								1	―	1		―	―	1	1	1	1	―	1	―			
港川小	S 55	834	63	897	28	9	37	39	2	0	0								2	―	1		―	―	1	1	―	1	2	―				
宮城小	S 57	569	54	623	19	7	26	29	3	0	0								2	―	1		―	―	1	1	1	1	2	―				
沢岬小	S 57	548	50	598	19	9	28	32	4	0	0								1	―	1		―	―	1	1	1	4	1	1	―			
前田小	S 62	559	71	630	20	12	32	30	(2)	0	0								2	―	1		―	―	1	1	1	1	1	1	―			
合計	11 校	6,581	641	7,222	229	100	329	336	7	0	0								17	―	13		4	10	9	3	11	11	16	13	―			
浦添中	S 23	694	51	745	21	9	30	27	(3)	0	0								2	―	2		2	2	2	1	1	1	3	1	1			
仲西中	S 23	774	55	829	23	8	31	33	2	0	0								2	―	2		2	2	2	1	1	4	2	1				
神森中	S 47	777	45	822	24	8	32	32	0	0	0								2	―	2		2	2	2	1	1	1	2	2				
港川中	S 59	743	52	795	23	8	31	28	(3)	0	0								3	―	2		2	2	2	1	1	1	3	1	2			
浦西中	H 4	452	33	485	15	5	20	17	(3)	0	0								2	―	1		1	2	2	1	1	2	3	1	1			
合計	5 校	3,440	236	3,676	106	38	144	137	(7)	0	0								11	―	9		9	10	10	1	3	5	6	14	7	7		

小・中学校

令和7年5月1日現在

学 校 別	設 置 校 数						校 舎 (㎡)							屋内運動場 (㎡)			校 地 (㎡)					
	多 目 的 ス ペ ー ス	ク ラ ブ ハ ウ ス 等 (地 域 連 携 室)	水 泳 プ ー ル	屋 外 環 境	運 動 場 照 明	武 道 場	必 要 面 積	保 有 面 積				危 険 面 積	整 備 資 格 面 積	要 改 築 面 積	必 要 面 積	保 有 面 積	整 備 資 格 面 積	保 有 面 積			借 用 面 積	計
								R	S	W	計							建 物 数 地	運 動 場	そ の 他		
浦 添 小	721	200	400	*	*	—	7,486	6,536	—	—	6,536	—	950	—	1,215	1,215	—	12,972	6,367	5,742	—	25,081
仲 西 小	—	—	400		*	—	7,016	6,603	—	—	6,603	—	413	—	1,215	1,215	—	12,797	5,180	—	—	17,977
神 森 小	960	—	400	*	*	—	7,029	5,706	—	—	5,706	—	1,323	—	1,215	1,215	—	12,695	7,807	1,778	—	22,280
浦 城 小	1,270	—	400	*	*	—	9,107	7,197	136	—	7,333	—	1,774	—	1,215	1,258	—	14,374	3,833	1,066	7,837	27,110
牧 港 小	777	—	400	*	*	—	6,453	6,258	—	—	6,258	—	195	—	1,215	1,215	—	13,424	7,447	2,514	—	23,385
当 山 小	1,424	400	400	*	*	—	10,314	8,264	—	—	8,264	—	2,050	—	1,215	1,215	—	11,387	7,114	2,569	—	21,070
内 間 小	743	200	400	*	*	—	6,872	6,302	—	—	6,302	—	570	—	1,215	1,215	—	8,923	5,241	2,252	—	16,416
港 川 小	1,119	200	400		*	—	9,317	7,987	—	—	7,987	—	1,330	—	1,215	1,215	—	8,864	5,965	905	334	16,068
宮 城 小	—	—	400		*	—	6,176	6,265	—	—	6,265	—	—	—	1,215	949	266	13,483	6,933	761	—	21,177
沢 岷 小	—	—	400		*	—	6,685	5,963	—	—	5,963	—	722	—	1,215	949	266	11,681	6,015	2,790	—	20,486
前 田 小	699	—	400		*	—	8,157	6,193	—	—	6,193	—	1,964	—	1,215	1,040	175	17,041	6,540	5,813	—	29,394
合 計	8 校	4 校	11 校	6 校	11 校	— 校	84,612	73,274	136	—	73,410	—	11,291	—	13,365	12,701	707	137,641	68,442	26,190	8,171	240,444
浦 添 中	742	—	400	*		—	8,246	7,818	—	—	7,818	—	428	—	1,476	1,400	76	10,893	9,783	2,032	—	22,708
仲 西 中	452	—	400		*	383	8,770	8,025	—	—	8,025	—	745	—	1,476	1,400	76	13,459	10,480	1,989	—	25,928
神 森 中	1,677	—	400	*		—	8,770	8,337	16	—	8,353	—	417	—	1,476	1,400	76	15,580	10,274	169	—	26,023
港 川 中	399	—	400			—	8,535	7,725	—	—	7,725	—	810	—	1,476	1,201	275	13,956	7,169	1,652	—	22,777
浦 西 中	360	200	400	*	*	—	6,650	5,656	—	—	5,656	—	994	—	1,476	1,163	313	13,806	9,663	8,822	—	32,291
合 計	5 校	1 校	5 校	3 校	2 校	1 校	40,971	37,561	16	—	37,577	—	3,394	—	7,380	6,564	816	67,694	47,369	14,664	—	129,727

資料:施設課

児童生徒及び学級数

<市立小学校> ※各学年の児童数には特別支援学級の児童数含む ※学級数は実学級数 令和7年5月1日現在(単位:人)

学校名	1学年		2学年		3学年		4学年		5学年		6学年		計		特別支援学級										総合計	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数						学級数	児童数	学級数			
															知的	情緒・ 自閉	肢体	難聴	他	計						
浦添小	82	3	85	3	105	3	90	3	92	3	95	3	549	18	12	39	0	0	1	52	8	549	26			
仲西小	95	3	93	3	98	3	96	3	84	3	109	3	575	18	13	64	0	1	1	79	12	575	30			
神森小	94	3	89	3	97	3	95	3	90	3	108	3	573	18	12	34	0	0	1	47	8	573	26			
浦城小	147	5	129	5	146	4	150	4	142	4	143	4	857	26	17	38	1	0	1	57	10	857	36			
牧港小	96	3	93	3	82	3	87	3	85	3	75	2	518	17	4	38	0	0	0	42	6	518	23			
当山小	133	5	145	5	157	4	158	5	151	5	155	5	899	29	17	56	2	0	5	80	13	899	42			
内間小	67	2	86	3	90	3	78	3	90	3	92	3	503	17	15	31	0	0	0	46	6	503	23			
港川小	136	5	151	5	142	4	150	4	163	5	155	5	897	28	12	48	0	0	3	63	9	897	37			
宮城小	85	3	110	4	104	3	120	3	100	3	104	3	623	19	14	40	0	0	0	54	7	623	26			
沢堀小	76	3	87	3	105	3	104	3	119	4	107	3	598	19	13	35	0	1	1	50	9	598	28			
前田小	86	3	107	3	122	4	101	3	125	4	89	3	630	20	17	49	1	0	4	71	12	630	32			
合計	1,097	38	1,175	40	1,248	37	1,229	37	1,241	40	1,232	37	7,222	229	146	472	4	2	17	641	100	7,222	329			

<市立中学校> ※各学年の生徒数には特別支援学級の生徒数含む ※学級数は実学級数 令和7年5月1日現在(単位:人)

学校名	1学年		2学年		3学年		計		特別支援学級								総合計	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数						学級数	生徒数	学級数	
									知的	情緒・ 自閉	肢体	難聴	他	計				
浦添中	250	7	256	7	239	7	745	21	15	32	1	1	2	51	9	745	30	
仲西中	263	7	279	8	287	8	829	23	16	38	1	0	0	55	8	829	31	
神森中	278	8	286	8	258	8	822	24	11	34	0	0	0	45	7	822	31	
港川中	284	8	250	7	261	8	795	23	15	36	0	0	1	52	8	795	31	
浦西中	157	5	157	5	171	5	485	15	11	22	0	0	0	33	5	485	20	
合計	1,232	35	1,228	35	1,216	36	3,676	106	68	162	2	1	3	236	37	3,676	143	

<公立小・中学校総括>

		小学校	中学校	総合計
学校数		11	5	16
学級	総合計	329	143	472
	特別支援	100	37	137
	通常学級	229	106	335
児童生徒数	総合計	7,222	3,676	10,898
	特別支援	641	236	877
	通常学級	6,581	3,440	10,021

資料:学校教育課

教員及び職員数

＜市立小学校＞※在外教育施設派遣教職員及び学校に配置されている指導主事を除く

令和7年5月1日現在(単位:人)

学校名	所在地	校長名	県費負担教員数及び職員数								小計
			校長	副校長	教頭	教諭/ 助教諭	養護 教諭	栄養教諭 /栄養職員	事務 職員	図書館	
浦添小学校	仲間2-47-1	細田 幸弘	1		1	33	1		2		38
仲西小学校	屋富祖2-32-1	金城 一石	1		1	42	1	1	2		48
神森小学校	勢理客1-4-1	嘉陽 健	1		1	32	1		1		36
浦城小学校	伊祖2-13-1	日高 聡	1		1	41	3		3		49
牧港小学校	牧港2-14-1	吉田 朝顕	1		1	31	2	3	1		39
当山小学校	当山2-34-1	大村 朝彦	1		2	51	2	1	2		59
内間小学校	内間4-3-1	根間 正人	1		1	29	1		2		34
港川小学校	城間4-37-1	片平 雅明	1		1	47	2		3		54
宮城小学校	宮城3-7-3	石川 恵優	1		1	32	1		1		36
沢岬小学校	字沢岬998	川端 修	1		1	37	1		2		42
前田小学校	字前田333	平良 その子	1		1	40	1		2		45
合 計			11	-	12	415	16	5	21	-	480

令和7年5月1日現在(単位:人)

学校名	所在地	校長名	市費負担職員数								合計
			事務	図書館	用務員	特別支援 ヘルパー	日本語 /学校支援	AET	教育相談 支援員	小計	
浦添小学校	仲間2-47-1	細田 幸弘	1	1	1	3	1	1	1	9	47
仲西小学校	屋富祖2-32-1	金城 一石	1	1	1	4	1	1	2	11	59
神森小学校	勢理客1-4-1	嘉陽 健	1	1	1	3	2	1	1	10	46
浦城小学校	伊祖2-13-1	日高 聡	1	2	1	4	2	1	1	12	61
牧港小学校	牧港2-14-1	吉田 朝顕	1	1	1	3	2	1	1	10	49
当山小学校	当山2-34-1	大村 朝彦	1	2	1	5	2	1	2	14	73
内間小学校	内間4-3-1	根間 正人	1	1	1	4	1	1	1	10	44
港川小学校	城間4-37-1	片平 雅明	1	2	1	4	2	1	2	13	67
宮城小学校	宮城3-7-3	石川 恵優	1	1	1	3	1	1	1	9	45
沢岬小学校	字沢岬998	川端 修	1	1	1	4	1	1	1	10	52
前田小学校	字前田333	平良 その子	1	1	1	4	2	1	1	11	56
合 計			11	14	11	41	17	11	14	119	599

【説明】

*職員には、会計年度任用職員等を含む。

*市費負担職員は、短時間勤務者を含む。

資料:学校教育課
教育総務課
こども青少年課

<市立中学校>

令和7年5月1日現在

学校名	所在地	校長名	県費負担教員及び職員数								
			校長	副校長	教頭	教諭/ 助教諭	養護教諭	栄養教諭/ 栄養職員	事務職員	図書館	小計
浦添中学校	仲間2-46-1	大城 朝也	1		1	50	1	1	2		56
仲西中学校	屋富祖2-13-1	金城 淳	1		2	53	2		2		60
神森中学校	内間1-6-1	津波 匠	1		2	50	2		2		57
港川中学校	港川1-1-1	山里 崇	1		1	50	1		3		56
浦西中学校	当山3-1-1	仲嶺 香代	1		1	35	1		1		39
合 計			5	-	7	238	7	1	10	-	268

※在外教育施設派遣教職員及び学校に配置されている指導主事を除く。

学校名	所在地	校長名	市費負担職員数								合計	
			事務	図書館	用務員	特別支援 ヘルパー	日本語 /学校支援	AET	教育相談 支援員	校内自立 支援員		小計
浦添中学校	仲間2-46-1	大城 朝也	1	1	1	3	1	1	1	1	10	66
仲西中学校	屋富祖2-13-1	金城 淳	1	1	1	2	2	1	1	1	10	70
神森中学校	内間1-6-1	津波 匠	1	1	1	2	2	1	1	1	10	67
港川中学校	港川1-1-1	山里 崇	1	1	1	2	2	1	1	1	10	66
浦西中学校	当山3-1-1	仲嶺 香代	1	1	1	2	1	1	1	1	9	48
合 計			5	5	5	11	8	5	5	5	49	317

*県費負担職員は、休職者等、臨時的任用職員（休職者代替・再任用・定臨・加配）を含む。

*市費負担職員は、短時間勤務者を含む。

資料：学校教育課
 こども青少年課
 こども未来課

5 教育財政

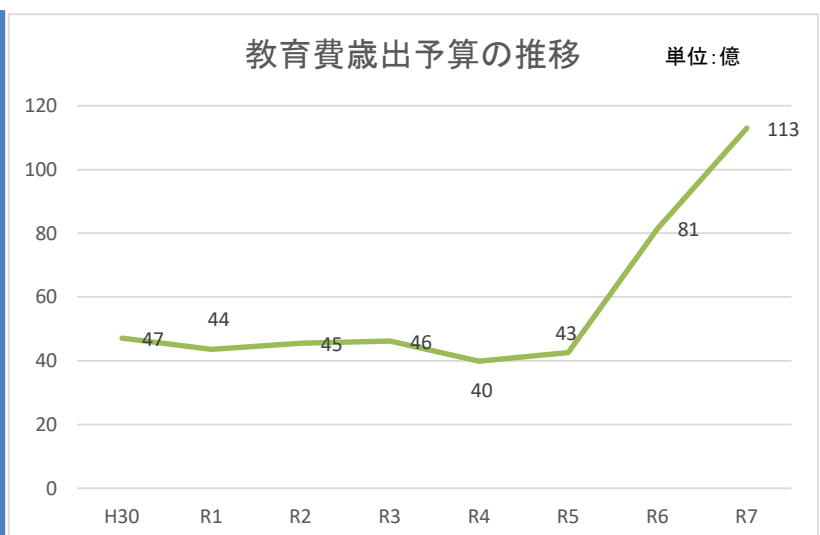
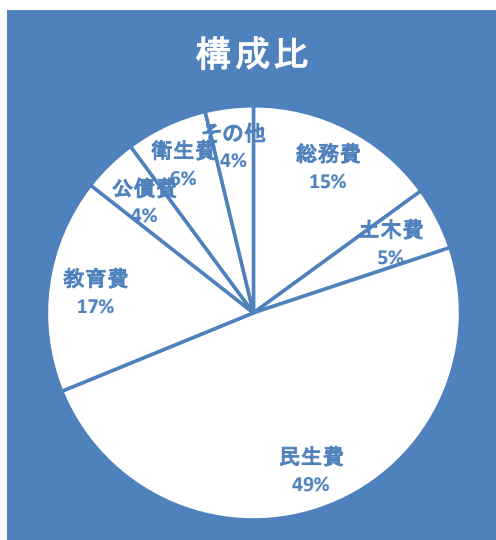
令和7年度一般会計 歳出予算額(当初)

(単位:千円・%)

款	本年度予算額	構成比	前年度予算額	比較	伸び率
1 議会費	352,356	0.5	358,009	△ 5,653	△ 1.6
2 総務費	10,110,830	15.0	8,020,137	2,090,693	26.1
3 民生費	33,030,870	48.9	31,180,920	1,849,950	5.9
4 衛生費	4,307,275	6.4	3,368,498	938,777	27.9
5 労働費	35,712	0.1	30,779	4,933	16.0
6 農林水産業費	160,634	0.2	630,357	△ 469,723	△ 74.5
7 商工費	355,281	0.5	542,550	△ 187,269	△ 34.5
8 土木費	3,327,606	4.9	3,748,019	△ 420,413	△ 11.2
9 消防費	1,420,469	2.1	1,335,501	84,968	6.4
10 教育費	11,304,479	16.7	8,143,286	3,161,193	38.8
11 災害復旧費	3	0.0	3	0	0.0
12 公債費	2,909,725	4.3	2,862,374	47,351	1.7
13 諸支出金	1	0.0	1	0	0.0
14 予備費	199,759	0.3	199,566	193	0.1
合 計	67,515,000	100.0	60,420,000	7,095,000	11.7

一般会計総額	67,515,000
--------	------------

令和7年度	教育費当初予算額(円)	令和7年4月末日(人)
市民一人当たり	98,149	人口 115,177



令和7年度教育費当初予算の項目別内訳

項 (千円)	構成比 (%)	目	予算額 (千円)	構成比 (%)
1. 教育総務費 (1,065,228)	9.4	1. 教育委員会費 2. 事務局費 3. 教育指導費	5,286 386,009 673,933	0.1 3.4 6.0
2. 小学校費 (1,635,434)	14.5	1. 学校管理費 2. 教育振興費 3. 学校建設費	572,767 257,288 805,379	5.1 2.3 7.1
3. 中学校費 (512,347)	4.5	1. 学校管理費 2. 教育振興費 3. 学校建設費	305,278 207,069 0	2.7 1.8 0.0
4. 幼稚園費 (0)	0.0	1. 幼稚園管理費	0	0.0
5. 社会教育費 (1,173,195)	10.4	1. 社会教育総務費 2. 文化振興費 3. 公民館費 4. 図書館費 6. 美術館費 8. てだこホール費	358,999 204,175 63,471 189,597 139,053 217,900	3.2 1.8 0.6 1.7 1.2 1.9
6. 保健体育費 (6,918,275)	61.2	1. 保健体育総務費 2. 学校給食費 4. 体育施設費	105,489 748,699 6,064,087	0.9 6.6 53.6
合計 (11,304,479)	100.0		11,304,479	100.0

地方教育費調査 項目別教育費

(単位:千円)

調査対象年度	総 額	公 費		
		総 額	国・県支出金	市支出金等
平成30年度	5,345,096	5,345,096	994,837	4,350,259
令和元年度	4,730,470	4,730,470	440,197	4,290,273
令和2年度	5,675,624	5,675,624	1,159,533	4,516,091
令和3年度	4,244,649	4,244,649	760,616	3,484,033
令和4年度	4,101,385	4,101,385	581,863	3,519,522
令和5年度	4,223,227	4,223,227	402,549	3,820,678
学校教育費	2,910,988	2,910,988	319,871	2,591,117
(幼稚園)	(9)	(9)	(0)	(9)
(小学校)	(1,834,093)	(1,834,093)	(153,699)	(1,680,394)
(中学校)	(1,076,886)	(1,076,886)	(166,172)	(910,714)
社会教育費	786,394	786,394	82,330	704,064
教育行政費	525,845	525,845	348	525,497
(令和5年5月1日現在)児童生徒1人当たり(円)				
学校教育費	257,701	257,701	28,317	229,384
(小学校)	(242,798)	(242,798)	(20,347)	(222,451)
(中学校)	(287,784)	(287,784)	(44,407)	(243,376)
市内人口(令和5年5月1日現在)1人当たり(円)				
社会教育費	6,833	6,833	715	6,117
教育行政費	4,569	4,569	3	4,566

注) 学校教育費は公立学校に係る数値である。

資料:文部科学省 地方教育費調査

浦添市育英会の概要

1 財産目録

令和7年3月31日現在(単位:円)

種 別	科 目	金 額	備 考
基本財産	基 金	191,900,000円	篤志家基金 外間廣太郎基金 (有)丸真産業基金 エッカ石油(株)基金 (有)グシケン商事基金 儀間恒雄基金 橋本京子基金 福島秀世基金
	基本財産	132,600,000円	
運用財産		55,612,263円	
合 計		380,112,263円	

2 運営状況

(単位:千円)

年 度	貸与者の累計	貸与額の累計	償還済額の累計	貸 付 額
平成25年度	451	427,015	272,580	154,435
平成26年度	459	432,955	289,235	143,720
平成27年度	461	437,155	304,403	132,752
平成28年度	467	442,315	319,194	123,121
平成29年度	473	447,618	334,593	113,025
平成30年度	476	453,408	348,041	105,367
令和元年度	481	460,248	362,001	98,247
令和2年度	483	465,048	374,655	90,393
令和3年度	484	468,708	390,988	77,720
令和4年度	484	471,108	403,636	67,472
令和5年度	485	472,368	415,722	56,646
令和6年度	487	473,388	422,691	50,697

(単位:千円)

年 度	給付者の累計	給付額の累計
令和5年度	4	1,350
令和6年度	10	5,550

未来へ翔たく太陽っ子育成事業

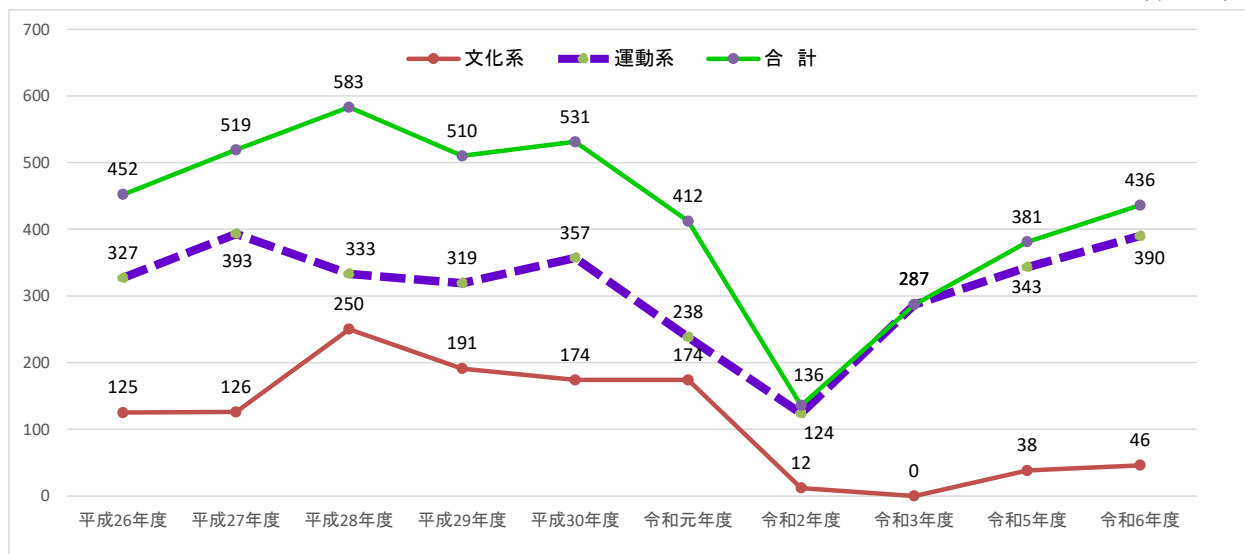
県外派遣費等補助金の推移

(単位:円、人)

年度	種別	文化系		運動系		合 計	
		人 数	金 額	人 数	金 額	人 数	金 額
平成26年度		125	6,095,954	327	18,381,180	452	24,477,134
平成27年度		126	6,222,140	393	21,639,113	519	27,861,253
平成28年度		250	12,821,396	333	16,543,486	583	29,364,882
平成29年度		191	9,713,887	319	15,577,639	510	25,291,526
平成30年度		174	9,465,070	357	16,900,199	531	26,365,269
令和元年度		174	3,169,684	238	12,864,996	339	16,034,680
令和2年度		12	254,150	124	3,738,372	136	3,992,522
令和3年度		0	0	287	8,224,578	287	8,224,578
令和4年度		26	651,080	303	11,398,986	329	12,050,066
令和5年度		38	1,087,879	343	9,620,206	381	10,708,085
令和6年度		46	1,487,287	390	11,466,960	436	12,954,247

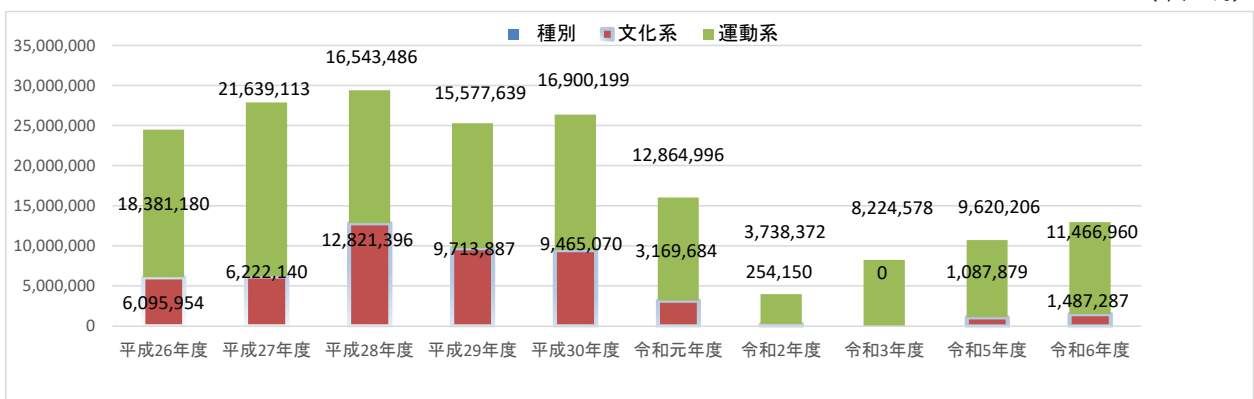
県外派遣人数の推移及び内訳

(単位:人)



県外派遣費等補助金の推移及び内訳

(単位:円)



資料:学校教育課

6 社会教育の推進

社会教育

1 社会教育の充実

急速に変化する社会や多様な価値観に対応するため、地域課題や市民の学習ニーズを捉えた学習プログラムの提供をはじめ、社会教育関係団体への財政的な活動支援、地域活動を担う人材の育成等、市民一人ひとりが生涯を通じて主体的に学び続け、地域の一員として豊かに生きることができる社会を目指す。

2 社会教育推進事業

(1) 浦添市てだこ学園大学院の運営

シニアの新たな学びと共に「仲間づくり」「生きがいづくり」を通じて、地域活動の担い手を養成する2年制の学び舎。令和7年度は、1年次(37期生)40名、2年次(36期生)48名が在籍。卒業生は延べ1,278名にのぼり、卒業生で構成する「てだこ学園」が運営を担っている。



▲R7年度入学説明会の様子

(2) 浦添市社会教育委員の会議 ※社会教育法第15条に基づく委嘱

学校教育・社会教育・家庭教育に関わる識見を有する7名で構成され、学校だけでなく、家庭や地域といった社会全体で行われる教育について議論・提言を行い、より良い社会教育の在り方を模索する。また、教育委員会からの諮問に基づき、社会教育に関する事項の審議・答申も行う。

(3) 社会教育関係団体への補助金交付

浦添市PTA連合会・浦添市女性連合会へ補助金を交付し、それぞれの団体の自主的な事業展開を後押しするとともに、団体構成員である各单位PTAや女性支部間の女性会の更なる相互協力を促進する。

(4) 第五次浦添市子どもの読書活動推進計画の策定〔令和8年度～令和12年度〕

ICT(情報通信技術)やSNSの普及など情報過多の中で、子どもたちが読書の価値を見直し、情報社会を生き抜くための思考力や表現力、他者との関わりを育むための計画を策定する。新しい技術を積極的に活用しながら、現代の教育課題に応じた多角的な読書活動の推進を目指す。

(5) 赤ちゃん絵本の提供「絵本で楽しい子育て」

家庭での読書習慣の定着を図り、はじめての絵本を通して、親子のふれあいや、保護者の心の余裕を支える家庭教育支援の一環として、出生届時に赤ちゃん絵本を1冊(全5冊から選択)プレゼントしている。市民課・市立図書館と連携。



3 学校と地域の連携・協働

コミュニティ・スクール(令和6年度から市内全小中学校導入)との一体的な推進を図りながら、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、活気ある地域づくりを目指す。

4 地域学校協働活動推進事業

学校と地域が連携し、子どもたちの学びと成長を支える取組みを展開。市内全小中学校に配置された地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)が、学校の要望に応じて地域の協力者をマッチングし、学校の教育活動を支援している。

(1) 主な取り組み

- ・ 小学校での食文化体験(きび植え・黒糖作りなど)
- ・ 中学校での家庭科技能補助(縫物・着付など)
- ・ 企業とタイアップしたキャリア教育(出前授業など)



▲きび植え体験(牧港小)



▲地域連携担当教諭との情報交換

(2) 期待できる事業の効果

児童生徒	①専門的な知識や技能をもつ地域の方々の支援により、学びが充実し学習意欲が高まる ②多くの方々から認められたり、励まされることにより、自尊感情や自己肯定感が育まれる ③地域の方々との関わりから、地域への愛着が芽生え、将来の担い手としての自覚が生まれる
学校教員	①地域の方の多様な視点や地域資源を生かして、充実した教育活動が展開できる ②地域との信頼関係が生まれ、働き方改革を含む教育課題の役割分担が進む ③地域の人的・物的な教育資源を知るとともに、学校が地域に支えられている実感が得られる
地域	①自身の経験や知識を生かす場となり、生きがいを感じる ②子どもたちを地域全体で育てる意識が高まり、地域の教育力向上につながる ③学校支援を通じて、地域コミュニティの活性化が促される

5 放課後子ども教室推進事業

放課後や週末に、市内小・中学生を対象として学校や自治公民館で学習・スポーツ・文化活動等の様々な体験活動・交流活動を実施。地域住民の協力を得ながら、子どもたちの安全・安心な居場所の確保と健やかな成長を見守る。

令和7年度は24教室を開設予定。また、成果発表の場として「放課後子どもフェスタ(仮称)」を市民協働・男女共同参画課と連携し開催予定(まなびフェスタ浦添内にて)。



▲SDGs!しまくとぅば尊敦クラブ教室
風水人クラブ教室



▲当山放課後子ども教室



▲牧港小学校放課後子ども空手教室

浦添市立中央公民館

1 施設概要

所在地 浦添市安波茶一丁目1番2号(2・3階)
開館年月 昭和 54 年4月
収容人数 430 人
施設 3 階 ホール・第3研修室・和室・幼児室
2 階 第1研修室・第2研修室・視聴覚室
パソコン室・料理実習室
利用時間 午前9時～午後9時 ※年末年始は休館



2 運営基本方針

- (1) 公民館は、市民一人ひとりや地域に開かれた社会教育施設としての機能が発揮できるよう「集い・学び・つながる公民館」をキーワードに、その活動の場と機会を提供する
- (2) 時代に沿った生活・地域課題と市民のニーズを分析把握し、学習及び地域活動の拠点としてその役割と機能を高め、効果的な学習支援を目指す
- (3) 老朽化した公民館施設・設備等の維持管理に努め、安全を確保した上で公民館利用を進める。

3 令和7年度重点目標

- (1) 市民の学習ニーズに対応した各種講座の工夫及び充実を図る。
 - ・デジタルリテラシーを高める実践的な講座の実施
 - ・主体的に考える平和教育講座の工夫
 - ・家庭教育支援講座の実施
- (2) 自治公民館講座の実施に向けた支援に努め、自治公民館との連携を深める。
 - ・自治公民館講座の周知及び学習相談の強化
 - ・自治公民館へ出向いて講座の開催・学習支援を進める
- (3) 社会教育関係団体(公民館定期利用団体等)の学習活動を支援する。
また、学習の成果発表等の在り方を工夫する。
 - ・定期利用団体の学習活動の支援及び情報提供
 - ・定期利用団体のスキルを活かした講師、ボランティア等への起用
 - ・「市民協働とまなびのフェスタ浦添」と事業連携した成果発表の継続実施
- (4) 若者が公民館を身近に感じてもらう取り組みを強化する。
 - ・「アートキャラバン」(高校おでかけ講座)の実施
 - ・ボランティア・インターンシップ受入れ・講師(講師補佐)への起用



公民館講座(スマホの「楽しさ」「便利さ」)城間公民館にて、講師の補助をするインターンシップの生徒。



うらそえ社会教育いきいきまつり 2024
アトム・ユニバースてだこホール

4 公民館運営事業

(1) 公民館講座

地域・現代的ニーズ(必要課題)と市民のニーズ(要求課題)を捉えた講座を企画し、学習の機会を提供する。また、自治公民館・集会所を活用したおでかけ講座や講座関係図書の情報提供等、関係施設との連携を図る。

(2) 自治公民館講座

地域住民が主体となった講座の開設を支援し、学習活動を通じた自治公民館活動の活性化を図る。

(3) 自主企画まなび助成制度

18歳以上の成人グループ(5名以上)で企画した学習会の講師謝礼金を助成し、市民の主体的な学習活動の活性化を図る。

(4) 定期利用団体(公民館サークル)及び各種関係団体の活動支援

公民館登録制度による先行予約をはじめ、各団体の施設利用、学習相談や学習成果の発表等について支援を行う。

(5) 学習の成果を発表する場の提供

公民館活動団体、放課後子ども教室、中央公民館講座で学んだ市民の学習活動の成果を発表する機会を設け、浦添市の社会教育の広がりと充実を目指す。令和7年度より「市民協働とまなびのフェスタ浦添」と事業連携。

(6) 浦添市自治公民館長連絡協議会への補助金交付

地域住民を中心とした生涯学習のまちづくりを推進するために、自治公民館の運営や地域住民の学習支援における新しい視点を学ぶ各種研修会や情報交換を促し、自治公民館長の資質向上を支援する。

(7) 浦添市立中央公民館運営審議会

館長の諮問機関として、公民館の運営や各種事業について、学校教育・社会教育・家庭教育・学識経験者等の識見を有する委員から、幅広い意見を聴取する。

(8) 館報・公民館だより『いきいき』の発行

公民館の刊行物として、運営方針・施設概要・事業(講座)報告等、公民館活動を記録した館報を年度ごとに発行するほか、公民館広報誌『いきいき』にて、各種講座やまつりの様子の報告や、サークル紹介を行う。

令和7年度 浦添中央公民館講座予定一覧（令和7年6月1日現在）

No	分野	実施時期	講座	内容	対象者
1	趣味 けいこごと	5～2月	スマホ関連講座（全3講座） ・春のスマホ教室 ・秋のスマホ教室 ・スマホ先生活用講座	企業や中央公民館講座で育成した「地域のスマホ先生」を活用しながら、デジタルデバイドの解消を図る	成人 シニア
2	家庭教育 家庭生活	5～9月	おかねのはなし講座	お金にまつわる知識について学び、お金に困らないチカラを鍛える	青少年 成人 シニア
3	その他	5～7月	平和キャラバン	市内小中学校を対象に、戦争体験者・継承者、平和教育講師を派遣し、全12プログラム（講師陣13人）の中から平和教育出前講座を行う	青少年
4	教養の向上	7～8月	夏休み関連講座	夏休みの宿題を兼ねられる理科系・文科系の講座。市制施行55周年に関係した講座も盛り込む予定	青少年
5	趣味 けいこごと	7～8月	やさしいキッズダンス	支援が必要な子どもを対象にした全6回のダンス講座。地域のまつり等での成果発表を目標とする	青少年
6	市民意識 社会連帯意識	8～1月	市制55th関連講座 ・浦添の文化と行事 ・時層写真まちあるき ・戦後80年平和キャラバン	市制施行55周年の冠を付した講座として、歴史を重ね、未来に向かって発展していく浦添市を見つめ直すきっかけとする	青少年 成人 シニア
7	家庭教育 家庭生活	9～2月	家庭教育支援講座 R7年度テーマ 「こどもを伸ばす家庭のチカラ」	未就学児・小学校（低学年）・小学校（高学年）・中学生、それぞれの成長過程にあった「伸ばす方法」のヒントを学ぶ	成人
8	趣味 けいこごと	10～11月	公民館フェスタ関連講座 ・子ども向け ・シニア向け	「まなびのフェスタ浦添」（11月1日てだこホール予定）での成果発表を目標とした全8回の連続講座	青少年 シニア
9	趣味 けいこごと	10～11月	健康マージャン講座	「賭けない・飲まない・吸わない」の健康マージャン。脳トレやコミュニケーションの手段として楽しむための入門講座	親子 青少年 成人 シニア
10	家庭教育 家庭生活	11月	メイク・ファッション講座 （マナー講座）	メイクやファッションの基本知識を学び「自分らしい」スタイルを楽しむ	青少年 成人
11	市民意識 社会連帯意識	12月	防災講座	防災ゲーム「HUG」を体験し防災の意識を高める	青少年 成人
12	市民意識 社会連帯意識	1月	消費者講座	消費者教育コーディネーターから、かしこい消費に関する知識等について学ぶ	青少年 成人
13	教養の向上	1月	星空講座	天体望遠鏡で市内の夜空を観察し、自然科学への関心を高める	親子
14	家庭教育 家庭生活	2月	琉球料理講座	沖縄で育まれ、親しまれてきた家庭料理から伝統的な宮廷料理まで、長寿の源である沖縄の豊かな食文化を学ぶ	成人

【分野】 A 教養の向上 B 趣味・けいこ C 体育・レクリエーション
文科省学習コードより
D 家庭教育・家庭生活 E 職業知識・技術の向上 F 市民意識・社会連帯意識
G 指導者養成 H その他

【対象者区分】 ① 親子 ② 青少年（小学生～高校生） ③ 成人（大学・専門学生～50代）
④ シニア（60代以上）

※ 講座内容や開催時期等は変更になる場合あり

浦添市自治公民館一覧(令和 7 年6月1日現在)

No	自治公民館名	住 所	No	自治公民館名	住 所
1	仲 間	仲間 2-35-2	21	茶 山	仲間 3-4-1
2	安 波 茶	安波茶 2-7-1	22	緑 ケ 丘	港川 1-6-8
3	伊 祖	伊祖 3-35-6	23	浦 城	城間 4-9-8
4	牧 港	牧港 1-4-6	24	浦添ニュータウン	安波茶 1-13-9
5	港 川	字港川 326	25	牧 港 ハイツ	牧港 3-17-13
6	城 間	城間 1-9-1	26	浦添グリーンハイツ	前田 862-219
7	屋 富 祖	屋富祖 3-1-1	27	浅 野 浦	伊祖 1-25-2
8	宮 城	宮城 2-22-3	28	前田公務員宿舎	前田 1-55-19-104 号
9	仲 西	仲西 1-3-11	29	港 川 崎 原	字港川 577-4
10	小 湾	宮城 6-13-1	30	上 野	牧港 5-19-2
11	勢 理 客	勢理客 2-19-20	31	マチナトタウン	牧港 4-1-15
12	内 間	内間 3-15-1	32	神 森	仲西 3-11-1 1号棟 1F
13	沢 岬	沢岬 1-31-1	33	浦 西	西原 6-22-1
14	経 塚	経塚 1-17-1	34	安 川	牧港 3-30-8
15	前 田	前田 1-28-7	35	当 山 ハイツ	当山 2-19-15
16	西 原 1 区	西原 4-11-8	36	浦 添 ハイツ	仲間 1-17-8
17	西 原 2 区	西原 4-11-8	37	県営経塚団地	字経塚 560
18	当 山	当山 2-37-6	38	浦添市街地住宅	牧港 1-59-1
19	大 平	大平 1-15-5	39	県営沢岬高層住宅	沢岬 2-18-1
20	広 栄	西原 3-8-2	40	陽 迎 橋	西原 5-12-6-103 号
			41	県営港川団地	字港川 458-1

浦添市立図書館

1 図書館 概要

市立図書館プロフィール

- ・施設規模:敷地面積 3,845 m²、
延床面積 3,036.58 m²
- ・職員数 28 名(R7.4.1 現在)
(正規職員 8 名、会計年度職員 20 名)
① 1 名 23.25h/週 ② 13 名 30h/週
③ 3 名 35h/週 ④ 3 名 20h/週
- ・令和 6 年度末図書蔵書数:339,478 冊
- ・令和 6 年度年間貸出冊数:297,414 冊
- ・令和 6 年度市民登録者数:51,448 人
(市民登録率約 44.8%)



図 書 館 (S60.4.23 開館)

2 設置目的

市民の図書その他の図書館資料に対する要求にこたえ、自由で公平な資料の提供を中心とする諸活動によって、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資する。

3 運営方針等

(1) 運営方針

浦添市立図書館は、図書及びその他の資料の収集・整理・保存に努め、その利用促進を図り、市民の教養、調査研究、レクリエーション活動を援助し、生涯学習及び課題解決を支援し、市の教育・文化振興の拠点となる図書館を目指す。併せて、多様化・高度化する市民のニーズや社会の変化に伴う新たな要請へ対応できるよう努める。

(2) 基本方針

1 図書館資料の充実

- ・浦添市民の多様な要望に応えるための蔵書構築を目指す。

2 郷土資料の充実

- ・地域(浦添・沖縄)資料活用事業により、郷土資料の収集、整理、保存、提供及び活用を図る。

3 利用サービスの充実～すべての市民へのアプローチ～

- ・多様性をもつ市民一人ひとりが、より快適に図書館を利用できる環境を整える。
- ・市民がいつでもスムーズに必要な情報・知識を手に入れることが出来るように多角的な視点を持ち多様なサービスを展開させる。

4 課題解決型サービスの充実

- ・個々の市民が抱える課題に対し、適切で十分な資料を揃え提供する。
- ・市民の潜在的な要求を引き出す、需要を先取りした企画展示や講演会を充実させる。

5 子どもの読書推進環境の充実

- ・読書習慣の定着に向け、個々のニーズに沿った取組を提供する
- ・図書館のみならず関係機関との連携の上、整備の充実を図る。

6 デジタル社会に対応した図書館運営

- ・情報分析能力を高め、情報を活かすことにより市民の図書館利用について利便性を向上する。
- ・電子化を取り入れ、利用者と職員双方の利便性の向上を図る。

7 他機関との連携の拡充

- ・市民の要望に対して、多様な角度、多彩な資料からの的確に応えることができる環境を整える。
- ・市内機関、本庁各課との連携により、市民の学習意欲、読書意欲を高める機会を提供する。

8 快適な利用環境づくり

- ・職員の資質ならびに専門性向上を図り、市民への接遇ならびにサービスに還元させる。
- ・市民協働によるボランティアと共に図書館環境の充実を目指す。
- ・市民にとって安心・安全で快適な空間を提供するため図書館内外の施設環境を整備する。

(3) 令和 7 年度の重点目標

- ・開館40周年及び市制55周年の取り組みとして、社会教育施設へ足を運ぶきっかけとなる事業を行う。市民が自身の好きな本を求めて集い、人生を豊かにする図書館づくりに努める。
- ・戦後 80 年を迎えるにあたり、沖縄学講座にて「浦添の戦争」と題して 2 回の講座を行い、あわせて展示を実施し「平和意識」の向上に努める。
- ・としよまるの運営、出張おはなしのたから箱等、地域に根差した読書活動等の継続的な推進に努める。
- ・市の公共施設適正化計画等に基づき、長寿命化施設として適宜修繕を行い施設整備に努める。

令和7年度 事業計画(令和7年4月現在)

I 図書館運営事業

(1) 読書週間・読書月間

開催期間	名称(テーマ)	場所	備考
4月22日(火)～5月18日(日)	「あいことばは ヒ・ラ・ケ・ホ・ン!」	エントランスホール 及び児童室	子ども読書 ウィーク としよまる 公開
10月下旬～11月下旬	「好きを探しに図書館へ ～みつける推し本・ 広める推し本～」	エントランス ホール	読書月間

(2) うらそえYA文芸賞表彰式

開催期日	部門	内容	場所
1月25日(日)	短編小説部門 詩部門	煌賞、輝賞、審査員特別賞 各部門各1名 選出	浦添市立図書館

(3) 講習会

開催期日	講習内容	講師	場所
8月8日(金)	YA世代向け 詩の講座	トーマヒロコ	視聴覚室
8月30日(土)	暮らしに役立つ図書館 第16回	トーマヒロコ	視聴覚室

(4) おはなし会

開催期間	名称	場所	備考
毎月第2土曜日 (8月、3月除く) 11:30～12:00	おはなしの部屋	児童室 かたりの部屋	おはなしの木の会による語り 聞かせ等
不定期 年5回開催予定	出張!おはなしの たから箱	各団体施設	図書館ボランティア・図書館 職員による浦添・沖縄の民 話語り聞かせ・絵本の読み 聞かせ・手遊び等
奇数月(3月除く) 第3金曜日 10:30～11:00	にこにこ 赤ちゃんおはなし会	児童室 かたりの部屋	図書館ボランティア・図書館 職員による0～2歳児向けの 絵本の読み聞かせ・手遊び 等
4.6.10.2月 第3火曜日 10:30～11:00	空とぶじゅうたん おはなし会	児童室 かたりの部屋	当館職員による絵本の読み 聞かせ・手遊び等

(5) 多文化共生事業**① JICA 沖縄連携事業**

開催期間	名称	場所	参加者
8月22日(金)	夏休み一日図書館員	浦添市立図書館及び JICA 沖縄図書資料室	3人
未定	せかいのおはなし会	浦添市立図書館	15人

② アメリカ情報コーナー関連事業

開催期間	名称	場所	備考
毎月第2火曜日 (8月、2月、3月以外) 15:30~16:00	英語のおはなし会	児童室 かたりの部屋	浦添市国際交流員による英語の絵本の読み聞かせ
第3日曜日(年間5回) 14:00~16:00	アメリカシネマ上映会	視聴覚室	英語音声・日本語字幕付
第3日曜日(年間5回) 14:00~16:00	キッズイングリッシュ上映会	視聴覚室	英語音声・日本語字幕付
第2日曜日(年間2回) 10:00~12:00	夏休みボードゲーム体験会 文化の日ボードゲーム体験会	視聴覚室	(サイコロ堂の店員さんを講師としてお招きしての)ボードゲーム体験

(6) その他

開催期日	名称	場所	備考
7月25日(金)	としょかんたんけん隊	図書館館内 としよまる	夏休み行事
8月2日(土)	アメリカ司書による スペシャル英語おはなし会	図書館館内	夏休み行事
10月2日(木)	ビブリオバトル体験会	市内中学校	—

2 地域資料(浦添・沖縄)活用事業

(1) 沖縄学講座 第1期 沖縄戦後80年「戦世の浦添」

第2期 図書館開館40周年&沖縄学研究室開設35周年企画

開催期日	講習内容	講師	場所
6月14日(土)	宮城地域の戦争体験—おじいと妹キヨコの命を奪ったいくさ(戦争)—	喜舎場 宗正 知名 正男	視聴覚室
6月21日(土)	“戦争体験”に生きる—聞き取り調査から—	石川 朋子	視聴覚室
9月20日(土)	古琉球の首里城と浦添グスク	上里 隆史	視聴覚室

(2) おはなし会

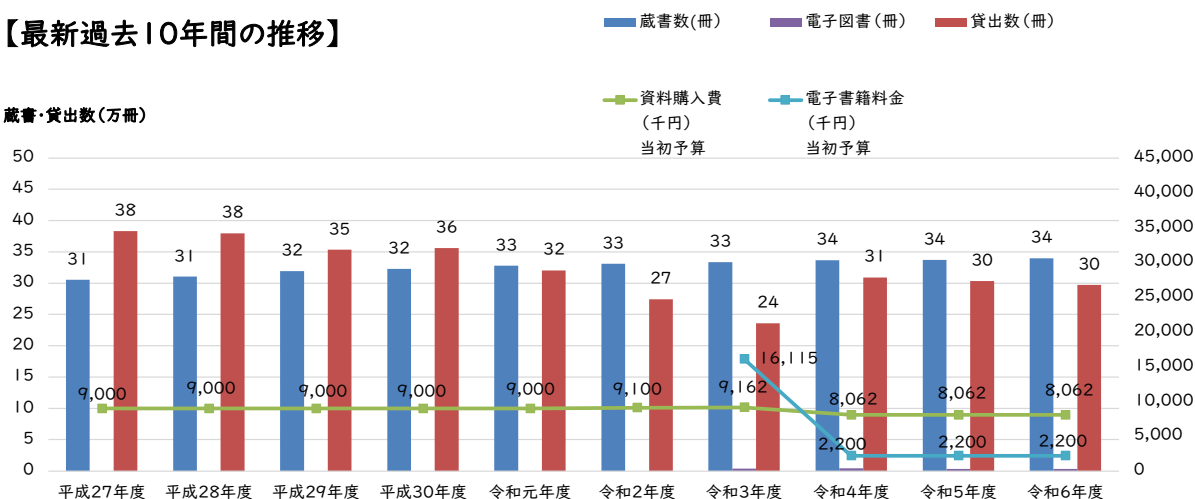
開催期日	講習内容	講師	場所
11月2日(日)	おはなしのたから箱スペシャル「 ^{うちなー} 沖縄 & ^{うらしー} 浦添のはなし」	銘苅 健	図書館内又は 図書館前広場

(3) 沖縄学研究室前展示ケース及び2階EVホール展示予定

月	テーマ	展示内容	備考
4月 5月 6月	令和7年度沖縄学講座関連展示(第1期)「戦世の浦添」	沖縄学研究室所蔵の沖縄戦関係資料や写真パネル、『浦添市史』より証言や地図を紹介する。	4/8(火)～ 7/11(金)
7月 8月	1964 東京オリンピック 沖縄から繋いだ聖火リレー	当時の写真や現物資料を展示。	7/22(火)～ 8/31(日)
9月	令和7年度沖縄学講座関連展示(第2期)「浦添の歴史」	沖縄学研究室所蔵の琉球王国関係資料を展示紹介する。	9/2(火)～ 9/28(日)
10月	又吉栄喜文庫展「又吉作品に描かれる沖縄戦の傷あと」	浦添出身の芥が賞作家、又吉栄喜氏の小説の原風景と浦添の風景写真を紹介する。	10/7(火)～ 10/30(木)
11月 12月	10.30 世界のウチナーンチュの日企画「ウラシーンチュの移民—それぞれの戦争体験」	浦添市移民史を刊行する際に収集した実物資料や写真を紹介。	11/4(火)～ 12/25(木)
1月 2月	浦添の考古学企画②「浦添の戦争遺跡」	市内のガマや古墓群より見つかった沖縄戦当時の遺物を紹介する。	1/13(火)～ 2/22(日)
3月	2/25(水)～3/31(火)システム入替のため休館		

【最新過去10年間の推移】

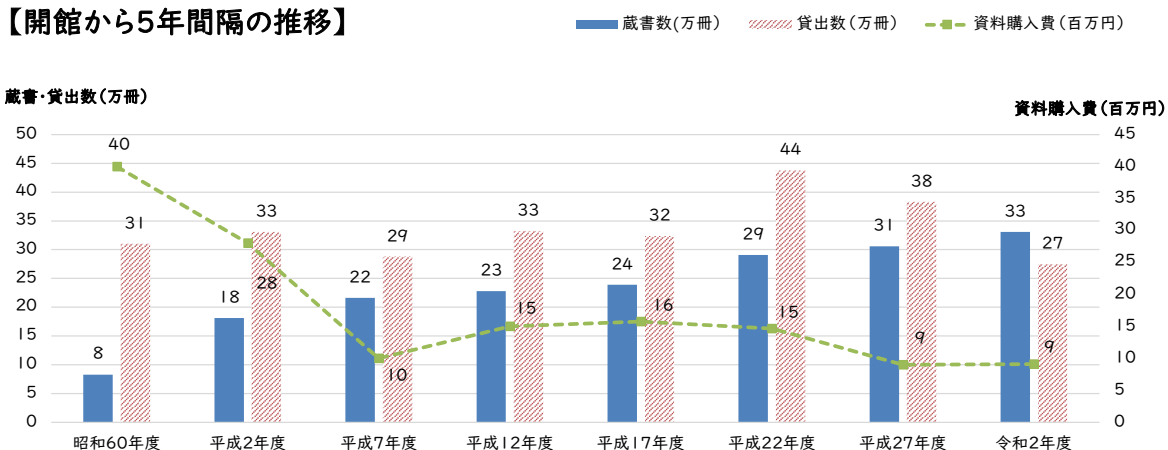
蔵書・貸出数(万冊)



年 度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
蔵書数(冊)	305,539	310,281	319,007	323,017	327,777	331,016	333,588	336,808	337,224	339,478
電子図書(冊)							3,485	4,037	3,301	3,349
市民一人当たり(冊)	2.68	2.73	2.81	2.85	2.85	2.87	2.93	2.97	2.97	2.99
資料購入費(千円) 当初予算	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,100	9,162	8,062	8,062	8,062
電子書籍料金(千円) 当初予算							16,115	2,200	2,200	2,200
市民一人当たり(円)	79	80	80	80	79	79	220	90	90	90
貸出数(冊)	383,212	379,353	353,257	355,843	319,988	274,430	236,076	308,736	303,150	297,414
人口(人)	113,974	113,580	113,578	113,447	114,830	115,422	115,112	114,868	114,825	114,803

【開館から5年間隔の推移】

蔵書・貸出数(万冊)



年 度	昭和60年度	平成2年度	平成7年度	平成12年度	平成17年度	平成22年度	平成27年度	令和2年度
蔵書数(冊)	83,000	181,400	216,325	228,103	239,133	290,575	305,539	331,016
資料購入費(千円)	40,000	28,000	10,000	15,000	15,750	14,650	9,000	9,100
貸出数(冊)	310,266	330,870	288,019	332,685	323,477	437,668	383,212	274,430

※平成12年度より資料購入費に雑誌含む。

※人口は、各年度末現在。

7 スポーツ・芸術の振興

学校体育施設開放事業

1. 基本方針

スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは全ての人々の権利であり、全ての国民がその自発性の下に、各々の関心、適性等に応じて、安全かつ公正な環境の下で日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、スポーツを支える活動に参画することのできる機会が確保されなければならない。

地域の学校には、公共スポーツ施設の倍以上の学校体育施設があり、住民にとって最も身近なスポーツの場として潜在的に存在している。浦添市においても、持続的な地域スポーツ環境を確保するためには、全国のスポーツ施設の約6割を占める学校体育施設をいかに活用していくかが地域振興を図るうえで極めて重要であると考えている。

2. 重点施策

学校体育施設開放事業における施設の整備

3. 令和7年度の主な事業計画

(1) 開放期間

令和7年4月17日(木)～令和8年3月31日(火)

(2) 開放施設

体育館、運動場、テニスコート

(3) 開放時間

20:00～22:00

※内間小学校、仲西中学校は19:30～21:30とする。

(4) 対象

一般成人

(5) 休館及び休場日

毎月1日、日曜日、祝日、慰霊の日、旧盆(ウークイ)、12月29日～1月3日、その他浦添市又は学校長が指定した日

(6) 使用料

浦添市立学校施設の使用料に関する条例に基づき施設の使用料は下記のとおりとする。

施設名	体育館	運動場	テニスコート
使用料	480 円	590 円	240 円
	全面 時間あたり	全面 時間あたり	1 面 時間あたり

令和7年度学校体育施設開放事業 開放可能種目及び割当範囲一覧

○:使用可 △:条件付きで使用可 ✕:使用禁止

施設名	体育館 種目								運動場 種目			テニスコート	備考
種目	バドミントン		ソフトバレー (△は補助支柱持 参で 使用可能)	ソフトテニス	ハンドボール	フットサル	バレーボール	バスケット ボール	軟式野球	サッカー	ソフトボール (△は備品無)	テニス	
割当範囲	下記参照		半面	全面	全面	全面	半面	半面	全面	全・半	全・半	全面	
浦添小	○	半面	△	○	○	✕	※	✕	✕	○	△	✕	
仲西小	✕		✕	✕	✕	○注1	✕	✕	✕	○	✕	✕	
神森小	✕		✕	✕	○	✕	✕	✕	✕	✕	✕	✕	
浦城小	△	半面	△	✕	○	✕	○	✕	✕	○	△	✕	※バドミントン、ソ フトバレーは各日1 チームに限る。
牧港小	△	全・半 選択可	△	✕	✕	✕	○	✕	✕	○	○	✕	※バドミントンは ネット持込が条 件とする。
当山小	○	全・半 選択可	※	✕	✕	✕	○	✕	✕	○	△	✕	※ソフトバレーボ ールは各日1チーム に限る。
内間小	○	全・半 選択可	○	✕	○	✕	○	✕	✕	✕	✕	✕	
港川小	○	全・半 選択可	✕	✕	✕	✕	○	✕	✕	✕	✕	✕	
宮城小	✕		✕	✕	✕	✕	✕	✕	✕	○	✕	✕	
沢岬小	✕	全・半 選択可	✕	✕	✕	✕	✕	✕	✕	✕	✕	✕	
前田小	○	半面	✕	✕	○	✕	○	✕	✕	○	△	✕	
浦添中	○	全・半 選択可	○	✕	○	✕	○	○	✕	✕	✕	○	
仲西中	○	全・半 選択可	✕	✕	○	✕	○	○	○注1	○	✕	✕	
神森中	○	半面	✕	✕	○	✕	○	○	✕	✕	✕	○	
港川中	✕		✕	✕	○	✕	○	○	✕	✕	✕	✕	
浦西中	○	全・半 選択可	△	✕	○	✕	○	○	✕	○	○	✕	

※インディアカ、バトンワリング、エクササイズは全学校(16校)使用可能

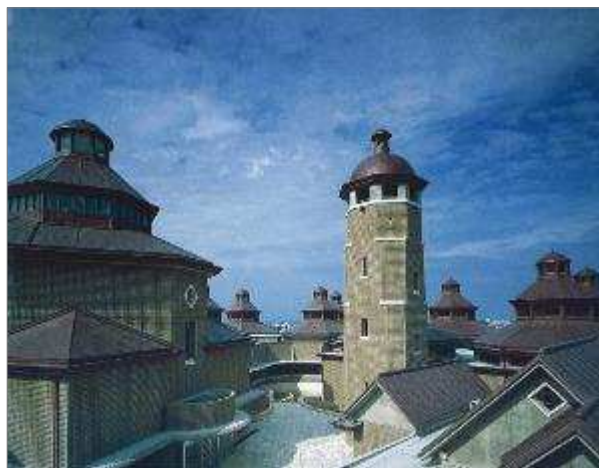
注1:仲西小のフットサル、仲西中の軟式野球は第1・3・5週目使用と第2・4週目使用に分けて団体を募集する(隔週使用)

浦添市美術館

1 施設の概要

当館は、沖縄県内初の本格的美術館として、また、日本初の漆芸専門美術館として平成2年2月1日に開館し、国内外から大いに注目と関心を集めている。令和5年4月より指定管理者制度を導入。本年度で開館 35 周年を迎えた。

琉球漆器を常設展示する常設展示室(5室)の他、多様な企画展を実施する企画展示室(3室)、漆芸をはじめ、さまざまな体験教室を行う実習室、図書室、ミュージアムショップ、喫茶室などの施設を備えた地上2階・地下1階の鉄筋コンクリート造りとなっている。



美術館 (H2.2.1 開館)

2 美術館の目的

美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与することを目的としている。

3 基本的性格

かつて琉球の王都であった浦添は、牧港という良港に恵まれ、13～14 世紀には日本をはじめ中国・朝鮮・南方諸国との交易によって経済繁栄と豊かな文化をつくりあげていた。

このような歴史的特性と、急速に都市化した現状をふまえ、浦添市美術館は地域に根ざした特色ある美術館として次のように性格づけられている。

- (1) 琉球王朝文化が誇る琉球漆器を収集・展示・研究する美術館
- (2) 琉球王朝文化の伝統を受け継ぎ、後世に伝えていく美術館
- (3) 国内、国外の漆芸品を収集・展示・研究する個性ある美術館
- (4) 優れた美術品を鑑賞することによって、豊かな人間性と情操を養う美術館
- (5) うるおいとやすらぎを得る美術館

4 基本方針

- (1) 美術作品その他の美術に関する資料を収集・保管・展示する。常設展示室では主に収集した漆芸品の美を展示・紹介する。
- (2) 美術に関する調査及び研究を行う。主に琉球王朝文化が誇る琉球漆器を中心に国内外の漆芸品について調査・研究し、その成果を発表していく。
- (3) 美術に関する展覧会、講演会及び講習会等を開催する。国内外のすぐれた美術作品について、ユニークで質の高い展示会を開催する。講堂では展示会に関連した講演会や催しを行う。
- (4) 美術館の施設及び設備の利用を市民等へ供する。実習室では漆器製作実習や陶芸実習などユニークな実習教室を開く。図書室では美術図書を自由に閲覧することができる。

5 運営計画

(1) 収 集

① 収集方針

収集方針は、本美術館の基本的性格に合致し、その性格を生かすため下記のとおりとする。

ア 郷土の古い時代から現代までの優れた漆芸品

イ 国内外の古い時代から現代までの優れた漆芸品

ウ 琉球王朝時代の優れた美術作品

エ 美術館の収集品と関係の深い作品及び補助資料

オ その他美術史上に残る作品又は資料的価値の高い作品で、教育長が必要と認めるもの

② 収集方法

ア 美術品の収集は、購入、寄贈又は寄託による。

イ 収集に当たっては、必要に応じて専門家による委員会を設置し、意見を聴取して収集する。

ウ 美術資料の収集は十分なる調査、研究を行い計画的収集に努める。

(2) 展 示

① 本美術館が収集した漆芸品の常設展示

② 各種自主企画展の開催

③ 共催展及び一般への展示室貸出

(3) 整理・保存

① 収集した資料は、適正な環境のもとに整理・分類し保存する。

② 借用資料は、館蔵品同様適正な環境のもとに管理及び保管に万全を期す。

(4) 調査・研究

① 本美術館の基本方針を活かすための調査、研究を行い、その結果を紀要などで発表する。

② 学芸員は、美術館の資料収集、保管、展示、調査及び研究という中心的機能をつかさどる専門職員である。これを欠いては美術館活動の充実・進展は望めないので、確保と養成については十分配慮する。

(5) 教育・普及

市民の生涯学習施設として各種講座、講演会、実習教室等を開催する。また、視聴覚機器の活用及び図書の充実についても十分配慮する。



夏休子ども体験教室



浦添市小中学校美術作品展 展示風景

令和7年度 美術館主催・共催事業(展覧会スケジュール) ※4月30日現在				
月	常設展	企 画 展		
		主 催 ・ 共 催 事 業		一 般 貸 館
		企 画 名	主/共	企 画 名
4月	令和6年度第3期常設展 「はれやかに 暮らしの漆器」 (~5/13)	浦添市美術館サークル作品展・実習教室展 (4/10~4/20)	指定管理者 主催	書道教室えにし 書作展 (4/5~4/6)
		琉球八景展・戦がやってきた展 (4/25~5/12)	主催	
5月				
6月	令和7年度第1期常設展 戦後80年 沖縄戦前戦後の漆器 新収蔵品展 (5/18~9/7)	浦添市市制施行55周年記念 中国・泉州市文化交流展 「世界遺産 中国・泉州市ー伝統文化の いまー」 (5/23~6/23)	主催	
7月				YUKARI2nd写真展(6/27~6/29)
8月				平敷兼七の写真とART(8/9~8/17)
9月				ヨンダナギ展 (8/28~10/21)
10月	令和7年度第2期常設展 アジア世界報 ーアジアと沖縄の漆文化ー (9/14~1/15)			OKINAWA 8 POINT 写真展(10/25~ 11/4)
				2025~26年度ライオンズクラブ 国際平和ポスターコンテスト展 (10/25~11/4)
				吉田左源二生誕100年回顧展 (11/8~11/18)
				浦添市文化協会第44回文化祭 (11/21~11/23)
				第16回沖縄ねりんピック かりゆし美術展(12/2~12/6)
				第41回浦添工業高校デザイン科 卒業作品展(12/10~12/14)
		第26回浦添市小中学校美術作品展 (12/18~1/12)	主催	
1月	開館35周年記念・首里城復興応援 琉球王国文化の華ー漆芸ー 貝摺奉行所展 (1/23~3/8)		主催	沖縄県立芸術大学絵画専攻油画 2・3年生進級展(1/14~1/18)
2月				
3月				
	令和7年度第3期常設展 知って楽しむ琉球漆器の世界 (3/15~5月中旬)			ricca/りっか (3/18~3/22)

展覧会名称や日程は都合により変更する場合があります。

8 文化財の保護・継承と活用

1. 基本方針

文化財は、古くから先人たちが引き継いできた歴史的・文化的遺産であり、その地域の歩んできた歴史や人々の生活の営みを知ることのできる貴重な遺産である。今を生きる私たちは、こうしたかけがえのない大切な文化財をしっかりと受け継ぎ、そして子々孫々のために後世に適切に残し伝える使命と責任がある。

文化財保護行政は、保存すべき貴重な文化財について積極的に指定を図り、適切な保護と整備につとめ、歴史と文化の薫るまちづくりを推進する。また文化財に関する情報発信を積極的に行い、市民や市外からの来訪者が本市の歴史と文化にふれる機会を拡充し、文化財の活用の推進を図る。こうした文化財の保護をとおして、文化財の愛護思想を普及し、市民の地域にたいする誇りや郷土愛を育む。

2. 重点施策

(1) 文化財の調査・保存・管理

文化財の調査により本市の歴史・文化の解明につとめる。史跡の復元整備に際しては、復元設計の根拠となる基礎資料を得るための発掘調査を実施する。また、文化財の適切な保存と管理を行う。

① 文化財調査の実施と調査体制の強化

- ア 国指定史跡浦添城跡及び市指定史跡沢岬イリヌカーの文化財調査
- イ 文化財の有無の確認のための試掘調査
- ウ 開発事業に伴う記録保存のための本発掘調査
- エ 職員の体制強化と研修の拡充により調査の充実を図る

② 文化財の保存と管理

- ア 文化財指定の促進
- イ 埋蔵文化財の保護と開発調整
- ウ 市指定無形民俗文化財保存団体の支援と育成
- エ 文化財パトロールの実施
- オ 民具等有形文化財の収集

(2) 文化財の復元整備事業と環境整備

文化財整備の推進により、うるおいとゆとりのある豊かな生活環境を創出し、歴史と文化のいきづつまちづくりを推進する。また、市内外の見学者の受け入れ態勢を整えるため、除草等の美化につとめ安全で快適な空間づくりを行う。

① 文化財復元等整備事業の推進

- ア 史跡浦添城跡保存整備事業（浦添城跡）
- イ 歴史の道環境整備事業（中頭方西海道及び普天満参詣道）
- ウ 地域資源復元推進事業（沢岬イリヌカー）

② 文化財の活用のための環境整備

- ありんくりんクリーン事業（指定文化財等）

(3) 文化財の活用推進

市内外に向けて、本市の文化財や歴史・文化について積極的に情報を発信し周知を図る。うらおそい歴史ガイドの育成により、文化財案内の対応の充実化を図るとともに、展示会や発掘現場見学会の開催、児童生徒の民具体験受入れ等により、文化財を広く公開・活用し、市民ほか見学者のニーズに応える。

① 文化財及び歴史・文化に関する情報発信

- ア 広報・市ホームページほかリーフレット等印刷物による情報発信
- イ 『浦添市史』・『写真にみる浦添のあゆみ』の販売促進
- ウ 出前講座の実施（「うらおそいの歴史と文化財」・「浦添グスクと浦添ようどれの歴史」・「浦添市歴史にふれる館を案内します!」）
- エ 観光関連部局への情報提供
- オ 日本遺産『琉球王国から連綿と続く沖縄の伝統的な「琉球料理」と「泡盛」、そして「芸能」』ストーリーの周知とストーリーを構成する文化財の活用

② 文化財案内の充実化

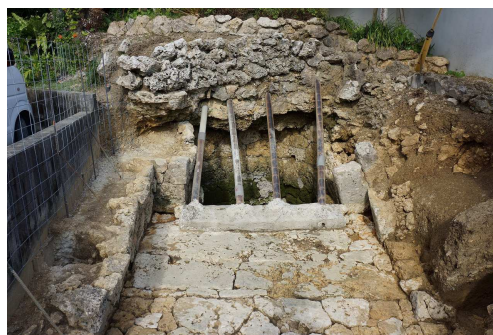
- ア うらおそい歴史ガイドの養成・育成及び活動支援
- イ 観光部局やうらおそい歴史ガイド友の会等関連機関との連携
- ウ 文化財の案内板や誘導サインの充実化

③ 文化財の展示・公開

- ア 展示施設「浦添グスク・ようどれ館」・「浦添市歴史にふれる館」の活用促進
- イ 浦添城跡発掘調査成果の公開（市HP）
- ウ うらそえの文化財展（考古資料・民俗資料など）の実施
- エ 児童生徒の文化財見学や展示施設の見学、体験学習等の実施（市内小学校や学童クラブ等との連携）



△歴史にふれる館活用のようす（仲西小3年生）



△沢岬イリヌカー発掘調査



△民具（サターグマ）体験のようす（当山小3年生）



△浦添城跡発掘調査（出土した城壁の根石部分）

浦添市所在 指定文化財一覧

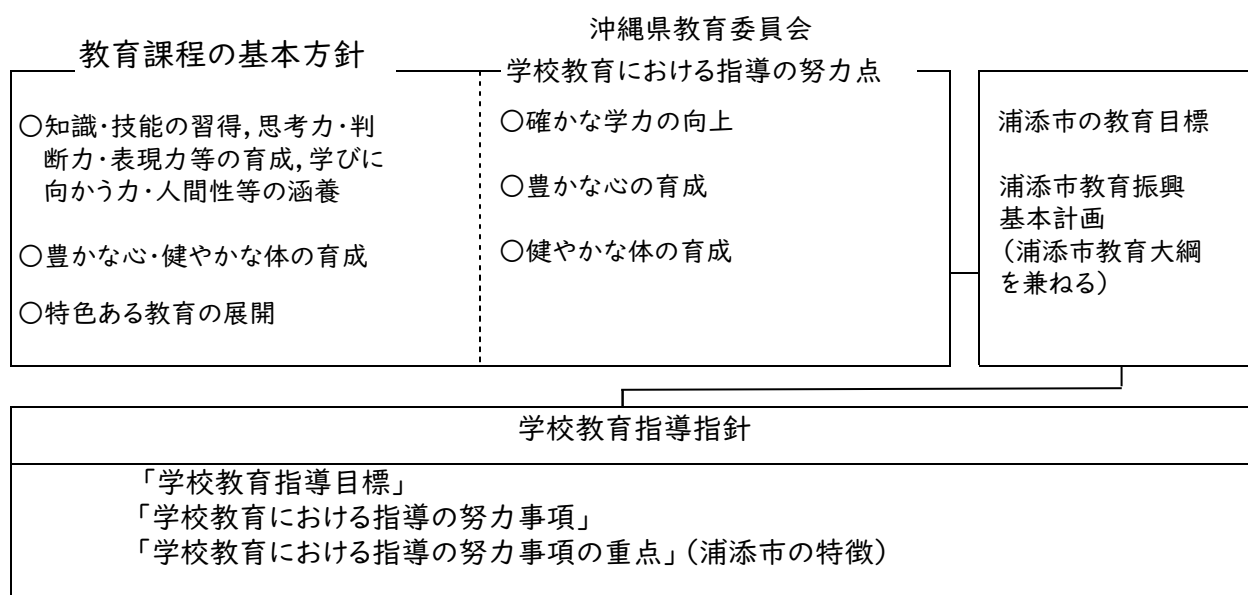
令和7年4月30日現在

No.	指定区分	種別	名称	指定年月日	所在地
1	国指定	史跡	浦添城跡	平成18.11	仲間・前田・当山
2	〃	〃	中頭方西海道及び普天満参詣道	平成24.9.19	安波茶・経塚・当山
3	〃	名勝	アマミクヌムイ(伊祖グスク)	平成30.10.15	伊祖
4	〃	無形文化財(芸能)	組踊	昭和47.5.15	勢理客 (伝統組踊保存会)
5	〃	天然記念物(動物)	オカヤドカリ	昭和45.11.12	地域を定めず
6	国選択	無形民俗文化財	勢理客の獅子舞	昭和48.11.5	勢理客 (勢理客獅子舞保存会)
7	市指定			昭和56.3.2	
8	県指定	有形文化財(彫刻)	浦添ようどれ石厨子	昭和30.1.25	仲間
9	〃	有形文化財(建造物)	伊祖の高御墓	昭和47.2.25	伊祖
10	〃	有形文化財(工芸品)	朱漆牡丹尾長鳥螺鈿卓	平成2.2.6	浦添市美術館
11	〃	〃	朱漆花鳥螺鈿箔絵密陀絵机	〃	〃
12	〃	〃	黒漆葵紋菊螺鈿箱	〃	〃
13	〃	〃	黒漆雲龍螺鈿大盆	〃	〃
14	〃	〃	黒漆牡丹唐草螺鈿卓	〃	〃
15	〃	史跡	伊祖城跡	昭和36.6.15	伊祖
16	〃	〃	浦添貝塚	昭和47.2.25	〃
17	〃	無形文化財(芸能)	沖縄伝統舞踊	昭和47.12.28	安波茶 (沖縄伝統舞踊保存会)
18	〃	〃	沖縄伝統音楽湛水流	昭和47.12.28	安波茶 (沖縄伝統音楽湛水流 保存会)
19	〃	〃	琉球歌劇	平成元.9.29	城間 (琉球歌劇保存会)
20	〃	天然記念物(動物)	フタオチョウ	昭和44.8.26	地域を定めず
21	〃	〃	クロイワトカゲモドキ	昭和53.11.9	〃
22	市指定	有形文化財(工芸品)	緑漆鳳凰雲点斜格子沈金丸櫃	平成2.1.19	浦添市美術館
23	〃	〃	朱漆花鳥沈金膳	〃	〃
24	〃	〃	朱漆山水人物沈金足付盆	〃	〃
25	〃	〃	緑漆牡丹唐草石畳沈金膳	〃	〃
26	〃	〃	朱漆牡丹巴紋七宝繫沈金足付盆	〃	〃
27	〃	〃	朱漆寒山拾得螺鈿四方盆	〃	〃
28	〃	〃	朱漆梅月螺鈿六角盆	〃	〃
29	〃	〃	黒漆雲龍鳳凰螺鈿長文箱	〃	〃
30	〃	〃	黒漆菱七宝繫螺鈿伽羅箱	〃	〃
31	〃	〃	黒漆麒麟葡萄栗鼠螺鈿重香合	〃	〃
32	〃	〃	黒漆山水人物螺鈿輪花盆	〃	〃
33	〃	〃	黒漆雲龍螺鈿盆	〃	〃
34	〃	〃	黒漆楼閣人物螺鈿八角食籠	〃	〃
35	〃	〃	黒漆藻魚千鳥螺鈿八角食籠	〃	〃
36	〃	〃	黒漆騎馬人物螺鈿箱	〃	〃
37	〃	〃	黒漆桐鳳凰螺鈿東道盆	〃	〃
38	〃	〃	黒漆山水人物螺鈿衝立	〃	〃
39	〃	〃	黒漆楼閣人物螺鈿飾棚	〃	〃
40	〃	〃	黒漆山水人物螺鈿阿古陀形煙草入	〃	〃
41	〃	〃	黒漆葡萄栗鼠螺鈿箔絵料紙箱	〃	〃
42	〃	〃	潤塗葡萄栗鼠螺鈿箔絵硯箱	〃	〃

No.	指定区分	種別	名称	指定年月日	所在地
43	〃	〃	黒漆吉祥文螺鈿箔絵箱	平成21.1.19	浦添市美術館
44	〃	〃	黒漆二十四孝唐草螺鈿沈金八角食籠	〃	〃
45	〃	〃	黒漆葡萄栗鼠箔絵八角食籠	〃	〃
46	〃	〃	潤塗舟遊草花箔絵稜花形食籠	〃	〃
47	〃	〃	朱漆楼閣人物箔絵稜花形食籠	〃	〃
48	〃	〃	白檀塗楼閣山水箔絵湯庫	〃	〃
49	〃	〃	朱漆山水人物箔絵東道盆	〃	〃
50	〃	〃	潤塗花鳥箔絵密陀絵丸形食籠	〃	〃
51	〃	〃	黒漆花鳥螺鈿箔絵密陀絵漆絵盆	〃	〃
52	〃	〃	黒漆山水人物螺鈿八角食籠	平成21.8.21	〃
53	〃	〃	朱漆竹虎連珠沈金螺鈿座屏	〃	〃
54	〃	〃	黒漆葡萄栗鼠螺鈿箔絵箱	〃	〃
55	〃	〃	黒漆孔雀牡丹唐草沈金食籠	〃	〃
56	〃	〃	朱黒漆雲龍沈金螺鈿卓	〃	〃
57	〃	〃	黒漆司馬温公家訓螺鈿掛板	〃	〃
58	〃	〃	白密陀山水楼閣人物密陀絵箔絵四方盆	〃	〃
59	〃	〃	黒漆山水楼閣螺鈿中央卓	〃	〃
60	〃	〃	朱漆花鳥密陀絵盆	〃	〃
61	〃	有形文化財(絵画)	琉球交易港図屏風	平成27.3.25	〃
62	〃	〃	琉球八景	〃	〃
63	〃	〃	琉球交易港図	〃	〃
64	〃	〃	花鳥図	〃	〃
65	〃	〃	琉球八景校合摺り	〃	〃
66	〃	有形文化財(古文書)	向姓家譜(邊土名家)	令和2.4.3	〃
67	〃	無形民俗文化財	仲西の獅子舞	昭和56.3.2	仲西 (仲西獅子舞保存会)
68	〃	〃	内間の獅子舞	〃	内間 (内間獅子舞棒術保存会)
69	〃	〃	前田の棒	〃	前田 (前田棒保存会)
70	〃	〃	内間の棒	〃	内間 (内間獅子舞棒術保存会)
71	〃	史跡	経塚の碑	〃	経塚
72	〃	〃	西原東ガー	〃	西原
73	〃	〃	牧港テラブのガマ	昭和61.3.30	牧港
74	〃	〃	チヂフチャー洞穴遺跡	〃	〃
75	〃	〃	玉城朝薫の墓(邊土名家の墓)	平成7.8.8	前田
76	〃	〃	仲間の拝所群 仲間樋川 地頭火ヌ神 クバサーヌ御嶽 仲間ンティラ	平成14.3.1	仲間
77	〃	〃	安波茶樋川	〃	安波茶
78	〃	〃	西原洗濯ガー	平成18.12.19	西原
79	〃	〃	浦添御殿の墓	平成20.3.3	沢岬
80	〃	〃	沢岬イリヌカー	令和5.4.7	沢岬
81	〃	天然記念物(植物)	内間の大アカギ	昭和56.3.2	内間
82	〃	〃	屋富祖の御願所のカジュマル	平成11.3.5	屋富祖

9 就学前・学校教育の充実

1. 学校教育指導指針施策体系



2. 学校教育指導指針

学校教育指導目標

幼児児童生徒が、学習意欲を喚起し、自ら課題を見つけ、学び、考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する能力や豊かな人間性とたくましく生きるための健康や体力などの「生きる力」の育成を基本とした教育の一層の充実を目指し、「浦添市の教育目標」及び「浦添市教育振興基本計画」に基づき、浦添市の「学校教育指導目標」を次のとおり定める。

(1) 確かな学力の向上

- 確かな学力を育成するため、各学校の教育課程編成及び指導の充実・改善を図る。
- これからの時代に求められる資質・能力を身に付け、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進し、自主的に学習に取り組む態度を育成する。
- 個に応じた指導を充実するとともに、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させ、これらを活用して課題解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育成する。
- 目標の達成に向けて努力することの大切さに気づかせたり、その過程を振り返ったりする活動を通して、達成感・充実感を味わわせるとともに、自己肯定感や向上心を育成する。
- 児童生徒の社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる基礎的・汎用能力を育むため、特別活動を要としたキャリア教育を推進する。

(2) 心豊かな情操の育成と人間性の尊重

- 一人一人の個性を尊重し、教師・幼児・児童生徒間の触れ合いを一層緊密にする。
- 道徳科を要として、教育活動全体を通じて、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳教育を推進する。
- 平和と歴史・文化を愛し、郷土に誇りを持つとともに、伝統の継承と新しい文化の創造ならびに、誰一人取り残さない持続可能な社会の創り手を育成する。
- 地域素材を積極的に活用し、体験活動など、多様な活動の促進により、地域への愛着心やそれらを基盤に多文化交流や多様性を理解する態度を養う。
- 国際理解教育の充実を図り、グローバルな視野で活躍できる資質・能力を養う。

(3) 心身の健全な発達と体力の保持増進

- 学校体育の充実と体力向上を図り、健やかな体とねばり強い心を育成する。
- 生涯を通じて自らの心身の健康を保持増進していく資質・能力を育成する。
- 基本的な生活習慣の確立に係る指導の充実努力しながら、生命の尊重、健康・安全、規則正しい生活、規範意識、礼儀作法等を身に付けさせる。
- 心身の健康の保持増進と体力の向上に向けて、自ら課題を見つけ、目標を設定し、積極的に運動に親しむ資質・能力を育成する。
- 家庭や地域社会、関係機関・団体と緊密な連携を図り、社会全体で子どもたちを育成する。

学校教育における指導の努力事項

【 学校教育指導目標 】

確かな学力の向上

心豊かな情操の育成
と人間性の尊重

心身の健全な発達と
体力の保持増進

【 学校教育における指導の努力事項 】

- 1 幼児教育の充実
- 2 学習指導の工夫・改善・充実
- 3 道徳教育の充実
- 4 健やかな心と体を育む教育の充実
- 5 特別活動の充実
- 6 生徒指導の充実
- 7 キャリア教育の充実
- 8 特別支援教育の充実
- 9 食育の推進
- 10 学校安全・防災教育の推進
- 11 人権教育の充実
- 12 平和教育の充実
- 13 国際理解教育・外国語教育の推進
- 14 情報教育の充実
- 15 連携教育の充実

※ 下線部は本市教育の努力事項の重点

浦添市の特徴

自校の特色を生かした「魅力ある学校づくり」の共有をめざして

本市では、令和7年度より、県が策定した学力向上推進施策『「自立した学習者」育成プロジェクト』の基本的な考えを踏まえた新浦添市学力向上推進プラン『てだこていんさぐプラン』により、学校・家庭・地域・行政が一体となった教育改革を推進していく。

これまで、学校はそれぞれ創意工夫し自校の特色を生かし、教育課題の改善に向けた様々な取組が各学校で実践され、大きな成果を上げてきた。さらに、各学校の先進的な取組を市立小中学校で共有し、本市や各学校の教育目標の達成をめざす。

今年度は、以下の7点を浦添市の「学校教育における指導の努力事項の重点」とし、学校の教育活動全体を通じて、その達成に向けた取組を推進する。また、市教育委員会はその目標の達成に向け、その成果を「つなぐ」「つながる」「共有する」支援を行う。

2 学習指導の工夫・改善・充実

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進

～ 指導と評価の一体化と単元を見通した授業デザインによる授業の質的改善 ～

本市の児童生徒は、全国学力学習状況調査や県学力到達度調査等では、多くの学年、教科で県平均を上回るが、児童生徒質問紙等による「非認知能力」については、多くの学年で県平均を下回るなど、比較的自己肯定感が低い傾向にあるといえる。

児童生徒が自己肯定感を高め、主体的に学びに向かうためには、自己指導力を高める必要があり、そのためには指導と評価の一体化により、教師が児童生徒一人一人を見取り、良い点や可能性について適切に評価する必要がある。また、指導に生かす評価により、「ガイダンスとカウンセリング」を行いながら児童生徒が学んだことに意義や価値を実感させ、自己肯定感を高めるための個人内評価を実施する必要がある。

また、授業改善を進めるにあたり、児童生徒に身につけたい資質・能力を育成するために、単元や題材などの内容や時間のまとまりをどのように構成するかを意識しながら、単元や授業をデザインすることが大切である。その際、教科特有の見方・考え方を働かせながら「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進める必要がある。児童生徒の主体的な学びをつなげるために「問い」を軸とした授業を計画することが重要である。また、組織的マネジメントを高めながら授業改善を行うために、校内研究や学年会、教科会、校内OJTの充実が不可欠である。

さらに、学校は家庭・地域と連携し、児童生徒が自らの課題を把握し、計画的に家庭学習が行えるようにするための個別最適な学びに向けた「自学自習力」の育成が重要である。

3 道德教育の充実

豊かな心の育成に向けた道德教育の充実

～ 自他の生命を尊重する心を基盤に「豊かな心」を育む ～

学校における道德教育は、自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した一人の人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道德性を養うことを目標としている。

本市の児童生徒の道德性について、県児童生徒質問紙調査の結果からみると「学校の決まりを守る」「人が困っているときは進んで助ける」の質問の結果において、「当てはまる」と回答した割合が調査した全学年（小4～中3）で県を下回るなど、規範意識や思いやりなど道德性に係る学びの実感について意識の低さがみられた。

そこで、児童生徒一人一人に自他の生命を尊重する心を基盤に「豊かな心」を育み、自らの人生をよりよく生きていけるようにするためには、学校における各教育活動での道德教育がその特質に応じて意図

的、計画的に推進され、相互に関連が図られるとともに、道徳科において、各教育活動で養われた道徳性が調和的に生かされ、道徳科としての特質が押さえられた学習が計画的、発展的に行われることが必要である。また、学校における道徳教育は、児童生徒の発達の段階を踏まえ、幼児期の指導から小学校、中学校へと各学校段階における幼児、児童、生徒が見せる成長発達の様子やそれぞれの実態などを考慮して進めることも重要となる。

5 特別活動の充実

キャリア教育の要である特別活動の充実

～計画的な学級活動の実施と連動した児童会・生徒会活動の充実及び自治意識の醸成～

学びに向かう集団づくりを進める上で、教育活動の小単位、小社会である「学級」が充実することはとても重要であり、すべての児童生徒の集団的な学びが確保されるためには、担任任せではなく、学校として組織的・計画的に学級活動が行われる必要がある。さらに、学級での話し合い活動が児童会・生徒会と連動し、様々な活動が実践されることで、児童生徒の自己効力感が高まり、自治意識の醸成や魅力ある学校づくりにつながると考えられる。

6 生徒指導の充実

児童生徒一人一人を尊重し、信頼関係を基盤とした指導の充実

～支持的風土づくりの4つのポイント及び生徒指導4つのポイントを生かした指導の充実～

本市は不登校児童生徒も年々増加傾向にあり、いじめや暴力等の問題行動も多く発生しており、本市の生徒指導的な諸課題への対応は急務といえる。

すべての児童生徒の安心・安全が確保され、生き生きと過ごすための居場所が確保されるためには、「安心」「所属」「承認」「自立」の支持的風土づくり4つのポイントを念頭においた取組を推進し、児童生徒の自立的な学びや育ちを支援する必要がある。また、授業では、「自己存在感を与える」「共感的な人間関係を育成する」「自己決定の場を与える」「安全・安心の醸成」の生徒指導の4つのポイントを生かした授業を日常化し、自己指導能力を高めることが大切である。さらに、児童生徒が自校に誇りをもち、生き生きと学び、自己実現するための機会や環境を整備することがとても重要である。

また、「チームとしての学校」の視点で、生徒指導部会等、校内組織体制と学校を支える関係機関、地域と密に連携し、生徒指導上の諸課題への対応を充実させることが重要である。

7 キャリア教育の充実

社会的・職業的自立に向けた資質・能力を育む取組の推進

～「基礎的・汎用的能力」の4つの能力の育成とキャリアパスポートの活用～

本市の児童生徒は、全国学力学習状況調査の児童生徒質問紙において、将来の夢や希望を持っている割合は高いものの、計画を立てて勉強するなど、具体的な行動に課題があり、目標に対して継続して努力する態度が求められる。

本市の児童生徒が、将来、社会で自分自身の良さを発揮し、自立に向けた生き方を追求できるよう、特別活動を要に教育全体で「自分で考え、計画し、行動に移すことのできる児童生徒」を育成する必要がある。そのために、「基礎的・汎用的能力」の4つの能力（「かかわる力」「ふり返る力」「やりぬく力」「みとおす力」）を意識した教育活動を展開することが重要である。

また、キャリア・パスポートを活用し、各学校段階での児童生徒一人一人の学びや成長の実感、夢や希望を将来の夢実現につないでいく。

13 情報教育の充実

GIGA スクール構想を実現させ、ICT の効果的な活用による新たな学びの創造
～学習基盤としての ICT の活用～

本市は GIGA スクール構想により、タブレット端末1人1台を整備し、学習のあらゆる場面や機会でも ICT を活用した学習が可能となった。しかし、教師の ICT 活用スキルは個人差があり、日常的な ICT の効果的な活用については課題もみられる。

「主体的で対話的・深い学び」の実現に向け、ICT を効果的に活用し、すべての児童生徒が取り残されることなく、個別最適な学びと協働的な学びが保障され、資質・能力が一層確実に育成されることが求められる。

14 連携教育の充実

学校間・学校・地域間の連携による持続可能な社会の創りてとしての児童生徒の育成
～保幼小中連携による学びのつなぎとコミュニティ・スクールによる地域と学校の連携・協働～

児童理解を基盤とした子どもに求められる資質・能力を小中学校で「つなぐ」ことを目的に、年2回の「小中連携の日」を設定し、管理職を始め、授業研究や校務分掌の連携により、さまざまな実践を交流させた。今後は、さらに幼児児童生徒が保幼小中連携を実感し、様々な活動が「魅力ある学校づくり」につながるよう、実践が期待される。

また、本市全小中学校に導入されたコミュニティスクールを軸に、保護者や地域の方が学校教育に参画し、保護者・地域の願いを学校経営に反映させることにより、教育のさらなる改善・充実を図る。

浦添市立教育研究所

1. 沿革

昭和 63 年 4 月、「浦添市立教育研究所設置条例」施行により浦添小学校 C 棟 4 階に開設され、平成 26 年 4 月、浦添小学校内北側に教育研究所新築棟が完成し、さらなる事業充実に取り組んでいる。長期教員研修制度ではこれまでに幼稚園教諭・こども園教諭 48 名、小学校教諭 111 名、中学校教諭 68 名、合計 227 名受け入れ、研究対象教科等に関する理論及び実践力等の資質向上を図り、浦添市の学校教育の充実に資する人材を育成している。

2. 運営方針

子供の健やかな成長のため、市内各園・小中学校の教育課題に対し、解決に向けて支援する。

- (1) 各園・小中学校の課題や教職員のニーズ等を把握しながら、授業改善に結びつく研修及び環境整備等を推進する。
- (2) 事業運営のマネジメントサイクルを確立し、事業の質を高めていく。
- (3) 所務に関わる情報を共有・連携し、所員の専門性を発揮しながら効果的な事業運営を図る。

3. 事業内容

(1) 質問紙について検査結果の活用促進

- ① 児童生徒質問紙調査の実施(中 1、中 2 及び小 6 は年 2 回)と結果活用説明会・研修会を通して、学校、児童生徒の実態を的確に把握し、児童生徒理解及び教科の個別指導等「確かな学力」をつけさせる指導方法の工夫・改善の資料提供を行う。
- ② 現在及び新しい教育課題について、研究協力員等による調査研究の実践資料を学校に提供する。

(2) 教職員の資質向上を図る研修・講座の実施

本市の学校教育の課題に対応し、教職員の資質向上を図るために、入所教育研究員の長期研修、学校の夏季休業中や放課後の時間を利用した短期の研修会等を開催する。

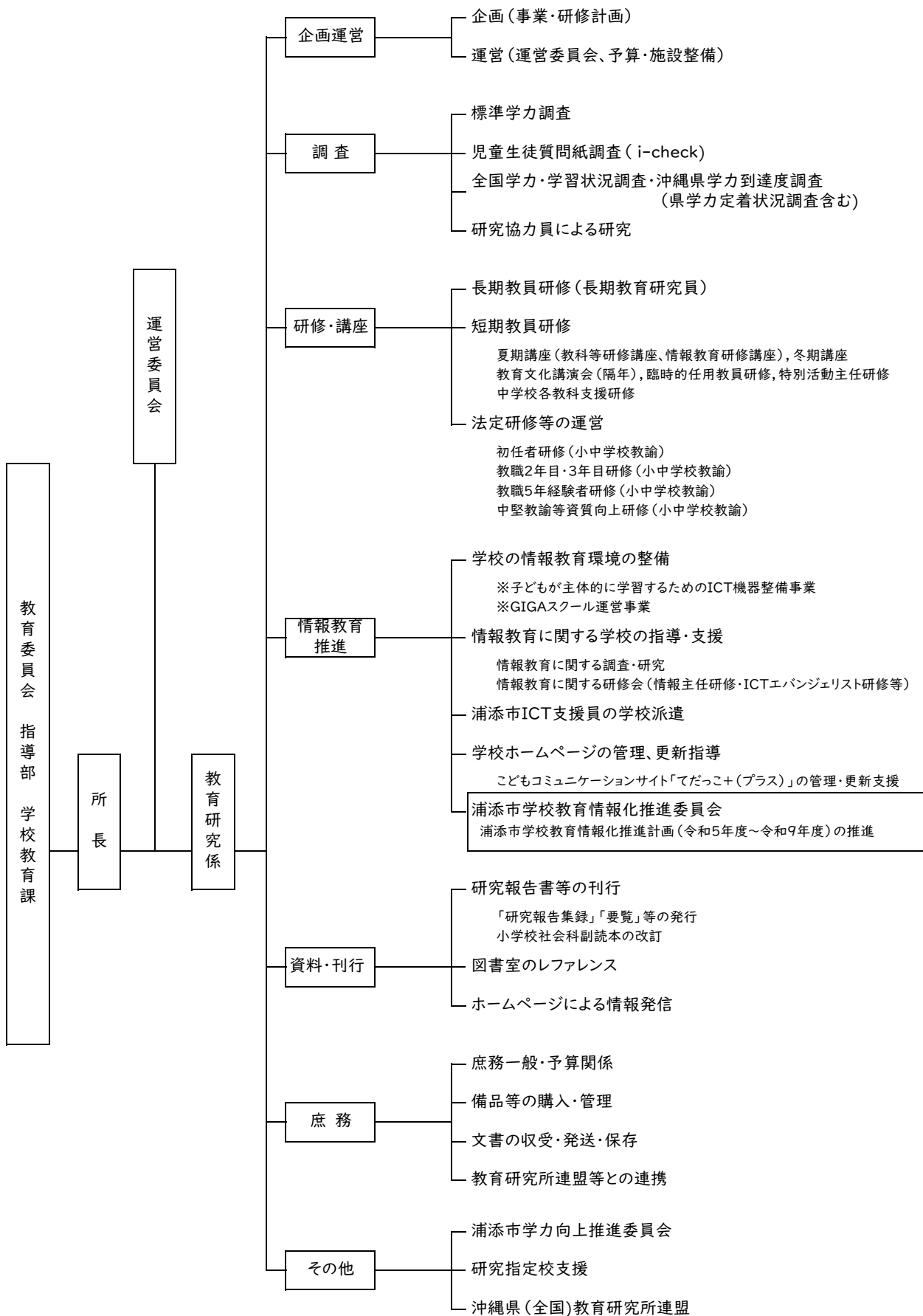
(3) 教育情報の提供、情報教育の推進

- ① 浦添市情報教育推進委員会「浦添市学校教育情報化推進計画」(令和 5 年度～令和 9 年度)の推進のもと、小中学校の教育用 ICT 機器の整備、幼稚園・小中学校のネットワーク管理・運用等の充実に努める。
- ② 小中学校の情報教育に関する調査研究、情報主任研修会、学校ホームページの更新支援、ICT 指導員の学校派遣、夏期情報教育研修講座の開設等により、ICT を活用した授業展開の支援を行う。
- ③ 校務の情報化・効率化の支援に努める。

(4) 研究物の収集・刊行、教育図書等の貸出等の提供

教育実践研究図書、研究報告書(都道府県立教育センター・教育研究所等)、教育雑誌等の図書・資料をそろえ、教職員・教育関係者・市民への閲覧、貸出を行う。

4 運営組織



5 事業概要

	事業名	内容	対象等
	1 全国学力・学習状況調査	○ 全国学力・学習状況調査に関わる業務(4月中旬) 小学校6年(国・算) 中学校3年(国・数・英)	小学校6年生 中学校3年生
	県学力到達度調査	○ 県学力到達度調査に関わる業務(11月) 小学校4,5年生(国・算) 中学校1,2年(国・数・英)	小学校4,5年生 中学校1,2年生
	県学力定着状況調査	○ 県学力定着状況調査に関わる業務(4月) 小学校4,5年生(国・算) 中学校1,2年(国・数)	小学校4,5年生 中学校1,2年生
	2 児童生徒質問紙調査	○ 望ましい学級集団づくりや個に対応した指導に関する分析データ提供 (小学校4・5・6年/5月)(中学校1・2年/5月・10月, 中学校3年/5月)	小学校4年~6年 中学校1年~3年
	3 研究協力員による研究	○ 現在及び新しい教育課題に対応するための調査研究を行い学校等へ資料の提供	学校輪番制で市立小中学校教員に委嘱
研修・講座事業	1 長期教員研修 (特別研究員研修)	○ 応募により6ヵ月間入所して各自の主題に基づく理論及び実践研究 ○ 不登校児童生徒の学校登校の支援に関する研究	市立・公私連携認定こども園・小中学校教員
	2 短期教員研修 (1)夏期講座 (教科等・幼児教育) (2)夏期講座 (情報教育・ICT活用) (3)冬期講座 (4)教育文化講演会(隔年) (5)臨時的任用教員研修 (6)特別活動主任研修 (7)中学校各教科支援研修 ・教科別ICT活用等研修会 ・音楽・美術・技術・家庭科研修会	○ 教職員と児童生徒, 児童生徒相互の望ましい人間関係を確立するための理論・演習 ○ 教職員のICT機器操作及び情報活用能力を高め、ICTを活用した授業の工夫・改善 ○ 多種多様な教員の研究と修養に関する講座 ○ 県外等の講師招聘による教育講演会 ※全小中学校教職員悉皆研修 ○ 本市の小中学校に勤務する臨時的任用教員に対し、教員としての服務及び教員としての資質向上を図る ○ 各校の特別活動に係る情報共有と指導の改善 ○ 指導法や評価に関する実践の共有	市内幼稚園・小中学校教職員 〃 〃 教員、保護者等 臨時的任用教員 特別活動主任 各教科担当教員
	3 法定研修の運営	○ 初任者研修に関わる業務 ○ 教職2年目、3年目研修に関わる業務 ○ 教職5年経験者研修に関わる業務 ○ 中堅教員等資質向上研修に関わる業務	小中学校教員
	情報教育推進事業 1 学校の情報教育環境の整備と指導 2 学校の指導・支援 3 ICT支援員の学校派遣 4 学校ホームページの管理、更新指導 5 浦添市学校教育情報化推進委員会の運営	○ こ小中のICT機器、ネットワーク管理・運用 ○ 校務支援システム運用についてのサポート 等 ※ こどもが主体的に学習するための学校ICT機器整備事業 ※ GIGAスクール運営事業 ○ 情報教育に関する調査/研究 ○ 情報教育に関する研修会の実施 (情報教育主任研修、ICTエバンジェリスト研修等) ○ ICT機器を活用した授業の支援 ICT活用の支援、保守点検 等 ○ こどもコミュニケーションシステム「てだっこ+(プラス)」の管理・更新の支援 ○ 「浦添市学校教育情報化推進計画(令和5年度~9年度)」の推進	市立認定こども園 小中学校
資料・刊行	1 研究報告集録等の刊行 2 図書室のレファレンス 3 ホームページによる情報発信	○ 長期教育研究員等の研究成果、研究所要覧等の刊行 ○ 小学校社会科副読本の編集 ○ 研究所図書室の運営、蔵書管理、新着図書資料等の紹介 ○ 研究所の組織・事業内容等の紹介 ○ ホームページによる情報発信	県内外の教育機関・関係者へ送付 市立認定こども園 小中学校

6. 利用案内

図 書 室

(図書・資料の貸出、研修室としても利用可能)

教育に関する図書・雑誌・県内学校刊行物・全国教育関係機関の研究報告書・教科書等の資料を収集・整理し閲覧に供する。

教育研究所ホームページに児童生徒用学習教材, 教師用教材のリンク集を載せて活用を促進する。

1 開室時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く) 午前8時30分～午後5時まで

2 利用対象者 市内教職員・教育関係者及び所長の認める者

3 貸 出 一人1回5冊まで 2週間以内

4 返 却 図書室に返却 返却用ポスト(研究所入口に常設)に返却

5 レファレンス 資料の所蔵, 教育に関する文献調査・参考文献の紹介
図書・貸出申請まで電話での予約が可能

研 修 室

1 収容人員	研修室1 20名程度収容可	} パーテーションを開放すると約50名収容 可能な大研修室となります。
	研修室2 15名程度収容可	
	PC研修室 15名程度収容可	

2 利用可能時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く) 午前9時～午後5時

3 利用対象者 教職員及び教育関係者の研修や研究会等

4 利用手続き 電話等での予約(開催要項等の提出をお願いします。)

10 学校給食



浦添共同調理場



当山共同調理場

1. 沿革

本市においては、昭和 42 年浦添調理場の開設により学校給食が始まり、昭和 43 年に仲西調理場、昭和 49 年に経塚調理場を開設し、市内全小中学校での学校給食が実施された。その後、平成 5 年には浦添調理場、仲西調理場の統合によって西原地区に浦添共同調理場が開設された。

平成 15 年には、経塚調理場の老朽化に伴い、文部科学省の「学校給食衛生管理基準」のドライシステムに適合した港川共同調理場が開設された。浦添共同調理場においても、ドライ運用システムを行うことにより、安心・安全な学校給食を提供している。

平成 25 年、港川共同調理場は、那覇広域都市計画道路の建設に伴い移転することとなり、当山地区に当山共同調理場として移転改築した。

また、行政改革の取り組みの一環として、調理等業務については、当山（旧港川）共同調理場が平成 20 年度から、浦添共同調理場が平成 22 年度から民間に委託されている。

平成 17 年に施行された食育基本法により、子どもたちが豊かな人間性をはぐくみ、生きる力を身に付けていくための「食」の重要性がうたわれたことを受け、本市では「食育」を学校教育の一環として位置付けており、知育・徳育・体育の基礎として、生涯にわたって健全な心と身体を培い豊かな人間性をはぐくむため、各学校の給食目標に沿って創意・工夫し、よりよい学校給食の実現に努めている。さらには、学校給食を「生きた教材」として活用し、給食指導、栄養のバランスの指導等、実践的指導を推進し、「食」の大切さ、楽しさを実感できるよう努めている。

2. 運営組織

(1) 浦添市立学校給食調理場運営委員会

運営委員会は、「浦添市附属機関設置に関する条例」に基づき設置され、小中学校長及びPTA会長、知識経験者等 23 名以内で構成する委員により、調理場の運営に関し所長の諮問に応じ調査審議し、答申又は意見を具申する。

(2) 運営連絡協議会

運営連絡協議会は、「浦添市立学校給食調理場運営に関する規則」に基づき、調理場ごとに設置され、小中学校長又は教頭及び給食主任、所長、副所長、栄養士等により、調理場の運営について審議している。

3. 学校給食の栄養管理

学校給食は、成長期にある小中学校児童生徒に栄養のバランスのとれた食事を提供し、児童生徒の健康増進、体位の向上及び心身の発達を図ることを目指すものである。

日々の栄養管理は、県の5人の栄養士（栄養教諭及び学校栄養職員）によって行われ、献立表を保護者に配布し、食材料、栄養価など学校給食に関する周知に努めている。

（令和7年5月1日現在）

浦添共同調理場		浦添市西原三丁目2番1号 電話 877-6716		
職員	所長	事務職員	栄養士	調理等業務委託人員
	1人	2人	3人	41人
食数(7,000食) 管轄学校名 浦添小、仲西小、当山小、宮城小、 浦添中、浦西中、仲西中、神森中、港川中				
施設概要	敷地面積	4,687 m ²	建物延面積	1,753 m ²
	主な設備 食缶消毒保管庫一式、食器消毒保管庫一式、冷凍庫2台、冷蔵庫3台、 合成調理機1台、球根皮剥機2台、固定シンク5台、移動シンク12台、 コンテナ52台、保冷库1台、ボイラー2台、フードスライサー2台、 包丁殺菌庫2台、ランドケトル4台、蒸気回転釜8台、自動フライヤー1台、 食缶洗浄機1台、食器洗浄機2台、トレイ洗浄機1台、コンテナ洗浄機1台、 乾燥機2台、真空冷却機1台、棚昇降式消毒保管機11基			
当山共同調理場		浦添市当山一丁目12番6号 電話 877-1217		
職員	所長	事務職員	栄養士	調理等業務委託人員
	兼務	3人	2人	31人
食数(5,000食) 管轄学校名 牧港小、浦城小、内間小、港川小、神森小、 沢岬小、前田小				
施設概要	敷地面積	3,356.93 m ²	建物延面積	1,507 m ²
	主な設備 ガス回転釜1台、蒸気回転釜11台、和え物用釜1台、フードスライサー2台、 合成調理機1台、球根皮剥機1台、4槽シンク4台、移動シンク11台、 コンテナ49台、ボイラー3台、包丁殺菌庫3台、自動フライヤー1台、 食器洗浄機2台、コンテナ洗浄機1台、食缶洗浄機1台、 スチームコンベクションオーブン3台、真空冷却機1台、冷蔵庫2台、 冷凍庫1台、消毒保管庫5台、洗米機2台			

11 青少年健全育成

青少年健全育成

1. 基本方針

近年、情報化・国際化が進展し、急激な社会環境の変化に伴い、経済的豊かさを通して市民のものの見方や考え方が多様化している。そのような中で、次代を担う青少年が心身ともに健やかに成長するよう子ども会等の青少年団体の育成やその指導者養成に努め、地域活動を通じた社会参加や交流事業の促進を図る。

さらに浦添市青少年健全育成市民会議の事業として「愛の声かけ運動」、早くお家へ帰ろう「Go家（ゴーヤー）運動」の実施や、青少年が犯罪やトラブルに巻き込まれないための運動等を推進する。

2. 重点施策

(1) 地域ぐるみの青少年健全育成体制の充実

長期的展望に立った第五次浦添市総合計画中の「青少年健全育成」の施策に基づき市民及び関係機関・団体との連携を密にし、その推進に努める。

〔施策〕

浦添市青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会における青少年の指導、育成、保護及び矯正の総合的施策の樹立

(2) 国内外における交流事業の推進

中国泉州市との交流事業の実施により、規律ある団体生活を通して自主性、協調性を養い、文化遺産等の参観活動を通し、国際的視野を広めるとともに、リーダーの育成を図る。

〔施策〕

浦添市・泉州市小中学生交流事業

(3) はたちの集いの実施

20歳という人生の節目を迎える若者を広く市民が祝い励ますとともに、大人としての自覚と自立を促し、社会参加への意識を高めてもらうことを目的にはたちの集いを実施する。

(4) 青少年巡回業務

青少年巡回指導員（5名）によって行われる。青少年巡回指導員は、各種協議会及び行事等へ積極的に参加し、学校、PTA、地域住民、関係機関団体と連携を密にし、広報啓発、環境浄化、巡回活動等を推進し、不登校・非行の未然防止と早期発見をして、青少年の健全育成に努めている。

① 街頭指導

日中の巡回では、児童生徒の問題行動の発生しやすいたまり場、公園、墓地、遊技場等や学校周辺を巡回し、不登校等の児童生徒の早期発見と早期指導を行う。また、学校へ立ち寄り、情報交換等を行っている。

児童生徒の登下校時の巡回では、不審者による声かけ事案や児童生徒の安全確保に努める。

② 家庭訪問・登校支援

長期欠席、家出、家庭内で課題がある場合において、学校からの要請を受けて家庭訪問をして登校支援を行っている。

③ 地域環境の浄化と啓発活動

青少年に好ましくない環境を浄化するために、関係機関・団体等と連携をとりながら、沖縄県青少年保護育成条例第20条に規定する立入調査や、たまり場等の調査を行なう。

地域・学校等と連携した夜間街頭指導や懇談会へ参加し、現状を知らせるなどの啓発活動を行う。

(5) 青少年育成団体との連携及び活動支援

浦添市青少年健全育成市民会議などの青少年育成団体との連携及び活動支援を行うことにより、地域における青少年の健全育成を図る。

① 浦添市青少年健全育成市民会議の活動事業

ア 青少年を健やかに育てる浦添市民総決起大会の実施（市教育委員会と併催）

イ 御万人すりていクリーン・グリーン・グレイシャス運動の推進

ウ 浦添市少年の主張大会の実施

エ 浦添市青少年健全育成市民会議だよりの発行

オ 毎月第3金曜日の夜間街頭指導の推進

カ 早くお家へ帰ろう「Go家（ゴーヤー）運動」の推進

キ 「愛の声かけてだこの都市」宣言をふまえた「愛の声かけ運動」一斉早朝コール作戦の推進

ク スマートフォン（スマホ）等使用による「こどもたちをサイバー犯罪からまもろう運動」の推進

② 浦添市子ども会育成連絡協議会の活動事業

ア 少年の船事業の実施

イ 社会教育学級の開設

ウ 校区子ども会対抗ドッジビー大会の開催

エ 子ども会まつりの開催（市教育委員会主催少年団体発表会との併催）

③ 浦添市青年連合会の活動

ア うらそえ青年祭の開催

イ 文武祭の開催

ウ てだこまつりでの出演



「令和7年度浦添市・泉州市小中学生交流事業」
隔年で相互に交流団の派遣、受入し交流を実施する。
(令和7年度:交流団派遣)



令和7年 はたちの集い
従来どおり成人の日の前日、新成人が一堂に会し20歳の節目を祝した。

こども育成

1. 沿革

昭和62年4月1日、青少年の非行を未然に防止するため、関係機関及び地域の人たちと連携しながら、青少年に関わる全ての相談・指導・環境浄化等の諸活動を行い、「青少年の健全な育成を図ること」を目的に、浦添市青少年センターとして発足した。

平成 22 年 4 月の機構改革に伴い、青少年教育行政に関わっていた教育部生涯学習振興課内にあった青少年係と指導部内の青少年センター業務、教育研究所の教育相談業務が統合され、指導部こども青少年課が新設された。さらに平成 31 年 4 月には、これまで浦添市立教育研究所の所管だった適応指導教室（現・こども支援教室）が、こども青少年課に移管している。



2. 基本方針

青少年の非行を防止し健全育成を図ることはすべての市民の願いであり、社会全体に課せられた責務である。

市内の不登校児童生徒は、ここ数年、増加傾向にある。このような事象に対し専門的な視点を活かし、相談活動、街頭指導の強化を図る。また、学校、地域、警察、児童相談所等の関係機関との連携を緊密にして問題の早期発見、早期解決を推進し、青少年の健全育成を図る。

3. 重点施策

(1) 教育相談業務

臨床心理相談員・教育相談員により、不登校、いじめ、児童虐待等様々な相談に対処している。電話相談、来所相談、訪問相談、定期相談受け入れ助言等を行い、支援方策を見出し、適切な対応に努めている。

① 電話相談

児童生徒自身の悩みや、保護者その他関係者の児童生徒に関する悩みについて、電話による相談を受ける。

② 来所相談

電話での相談が難しい場合や面接を必要とするケースについては、来所相談を行う。必要に応じて、遊びを通じた交流・心理検査・カウンセリング等を実施する。

③ 定期相談受け入れ

継続相談が必要な場合は、週に 1 回～5 回の頻度で面接や学習支援・小集団活動を行う。

④ 訪問相談

訪問依頼や必要に応じて、相談に当たる。

(2) 自立支援業務

遊び・非行傾向、ひきこもり傾向の不登校等児童生徒を対象に、日中の居場所を確保し、学校や社会への適応及び社会的自立・自律に向けた支援を行う。

① 来所支援

児童生徒が来所し、マンツーマンの支援を行う。支援の形態として以下の3つがある。

(ア) 通級支援・・・2日／週、2H／日、2ヶ月、状況により3ヵ月になることもある。

(イ) 一時支援・・・1日～、緊急的に行う支援。

(ウ) 集中支援・・・関係機関から学校へ復帰するまでの間、週5日2週間の支援を行う。

② 訪問支援

学校を訪問し支援を行う。他にも以下の支援がある。

(ア) 学校支援・・・校内で行う支援。

(イ) 会議等の参加・・・校長、教頭、生徒指導主事、担任等と行う会議の実施。学校主宰のケース会議への参加。

(ウ) 家庭訪問・・・児童生徒、保護者への支援、来所及び登校支援。

③ 他機関との連携

学校教育課、こども家庭課、保護課、浦添警察署、児童相談所等との連携。

(3) 学校配置支援事業

不登校または不登校傾向のある児童生徒と、子どものしつけ等に悩みを持つ保護者への対応を充実させる目的で、児童生徒とその保護者が対話できる教育相談支援員を小中学校(16校)へ派遣し、不登校の未然防止に努めている。

(4) 校内自立支援室事業

① 校内自立支援室での不登校児童生徒等への学習支援。

② 不登校児童生徒等へのICTを活用した学習支援。

③ 教室に入れない児童生徒の学習復帰支援。

(5) こども支援教室業務

① こども支援教室「いまあじ」において、不登校児童生徒の自発性・社会性を高めるため、小集団活動での支援を行う。

② 沖縄県教育支援センター等連絡協議会や関係団体との連携や体験活動をとおして不登校児童生徒の自立心を高め、再登校の支援を行う。

③ 保護者交流会「てだこきずなの会」を開催し、不登校児童生徒の保護者への支援を行う。また、不登校支援ボランティア「メンタルフレンド」を活用した支援を行う。

資料

浦添市教育振興基本計画

浦添市教育振興基本計画を実効性のある計画とするために、施策の取り組み状況を定期的に検証し、必要に応じた見直し・改善を行っていきます。PDCAサイクルにより、計画の進捗を管理し、必要に応じた計画の見直し・改善に取り組んでいきます。

Ⅰ 一人ひとりの個性を伸ばす就学前教育・保育の充実

活動指標		区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1)	カリキュラム研修会の実施回数	目標値		年1回	年1回	年1回	年1回	年2回	こども未来課
		実績	実績なし	年0回	年1回	年1回	年1回		
(2)	市立幼稚園の認定こども園への移行率	目標値		73%	100%	100%	100%	100%	こども政策課
		実績	54.5%	73%	100%	100%	100%		
(3)	幼児教育資質向上研修会受講対象施設の拡充 ①市立幼稚園 ②市立保育所 ③市立認定こども園 ④私立保育園 ⑤家庭的保育事業所 ⑥公私連携認定こども園 ⑦私立認定こども園 ⑧私立幼稚園 ⑨認可外保育施設	目標値		②～⑨	②～⑨	②～⑨	②～⑨	②～⑨	こども未来課
		実績	①、②、③、⑥	②～⑨	②～⑨	②～⑨	②～⑨		
(4)	就学前教育・保育施設への発達支援巡回支援員・特別支援教育巡回指導員の延べ巡回回数	目標値		564回	490回	500回	510回	580回	こども未来課
		実績	551回	538回	631回	626回	513回		

2 生きる力をはぐくむ学校教育等の充実

活動指標		区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1)	全国学力・学習状況調査の市平均正答率	目標値		<全国との差> 小学生 +3P以上 中学生 3P以内	<全国との差> 小学生 +3P以上 中学生 4P以内	<全国との差> 小学生 +3P以上 中学生 5P以内	<全国との差> 小学生 +3P以上 中学生 6P以内	<全国との差> 小学生 +3P以上 (全国水準を維持) 中学生 3P以内 (全国との差を縮小)	学校教育課
		実績	<全国との差> 小学生 国語▲5.2 算数▲2.4 中学生 国語▲4.8 数学▲4.8	<全国との差> 小学生 国語▲1.3 算数▲0.2 中学生 国語▲3.6 数学▲4.2	<全国との差> 小学生 国語▲2.6 算数▲4.2 理科▲1.3 中学生 国語▲4.0 数学▲9.4 理科▲5.3	<全国との差> 小学生 国語▲0.8 算数▲2.5 中学生 国語▲2.8 数学▲7.0 英語▲7.6	<全国との差> 小学生 国語▲1.7 算数▲3.4 中学生 国語▲3.1 数学▲10.5		
(2)	「これまでの授業では、課題の解決に向け、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか」に対し、肯定的な回答をする児童生徒の割合	目標値		小学校:81.0% 中学校:78.0%	小学校:83.5% 中学校:78.5%	小学校:84.0% 中学校:79.0%	小学校:84.5% 中学校:79.5%	小学校:85.0% 中学校:80.0%	学校教育課
		実績	小学校:82.0% 中学校:77.0%	小学校:83.0% 中学校:78.0%	小学校:79.6% 中学校:81.1%	小学校:79.1% 中学校:79.0%	小学校:77.2% 中学校:80.7%		
(3)	「人が困っている時は進んで助けていますか」に対し、肯定的な回答をする児童生徒の割合	目標値		小学校:85.5% 中学校:83.0%	小学校:87.0% 中学校:85.0%	小学校:88.5% 中学校:88.5%	小学校:90.0% 中学校:90.0%	小学校:90.0% 中学校:90.0%	学校教育課
		実績	小学校:84.0% 中学校:81.0%	小学校:82.0% 中学校:84.0%	小学校:82.7% 中学校:84.6%	小学校:86.7% 中学校:79.8%	小学校:87.6% 中学校:83.0%		
(4)	栄養教諭や学校栄養職員による食に関する指導に取り組んでいる小中学校の割合	目標値		小学校:11校 中学校:5校	小学校:11校 中学校:5校	小学校:11校 中学校:5校	小学校:11校 中学校:5校	小学校:11校 中学校:5校	学校給食調理場
		実績	小学校:11校 中学校:3校	小学校:9校	小学校:11校 中学校:4校	小学校:11校 中学校:5校	小学校:11校 中学校:5校		
(5)	「キャリア教育やキャリア・パスポートについて、その意義等について校内研究等で共有し、児童生徒の自主性が育まれる取り組みを行い、児童生徒の個別支援等につなげている」について、「あてはまる」と回答している学校の割合	目標値		小:100% 中:100%	小:100% 中:100%	小:100% 中:100%	小:100% 中:100%	小学校:100.0% 中学校:100.0%	学校教育課
		実績	小学校:54.5% 中学校:20.0%	小:90% 中:80%	小:100% 中:100%	小:81.9% 中:100%	小:100% 中:100%		
(6)	市内小中学校での琉球漆器の歴史と文化をテーマにした出前授業の実施	目標値		1校	1校	2校	2校	3校	美術館
		実績	1校	0校	0校	1校	2校		
(7)	学校の浦添市歴史にふれる館への団体見学・体験学習等の受入件数	目標値		4件	4件	5件	5件	6件	文化財課
		実績	4件	4件	6件	6件	4件		

3 すべての幼児児童生徒が等しく、教育を受けるための支援

活動指標		区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1)	放課後子ども教室設置数	目標値		24箇所	25箇所	26箇所	27箇所	28箇所	社会教育推進課
		実績	23箇所	18箇所	17箇所	20箇所	21箇所		
(2)	登校復帰率	目標値		小学校35.0% 中学校55.0%	小学校40.0% 中学校55.0%	小学校43.0% 中学校58.0%	小学校45.0% 中学校60.0%	小学校 47.8% 中学校 63.5%	こども青少年課
		実績	小学校 33.3% 中学校 52.8%	小学校49.1% 中学校40.8%	小学校36.9% 中学校58.9%	小学校19.1% 中学校34.2%	小学校19.0% 中学校50.0%		

4 就学前教育・学校教育現場における人材育成・働き方改革等の推進

活動指標		区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1)	教職員向け研修回数	目標値		110回	110回	110回	110回	110回	教育研究所
		実績	97回	143回	131回	143回	123回		
(2)	時間外勤務が月80時間以上の教職員数	目標値		小学校:15人 中学校:15人	小学校:15人 中学校:15人	小学校:0人 中学校:0人	小学校:0人 中学校:0人	小学校:0人 中学校:0人	学校教育課
		実績	小学校:31人 中学校:30人	小学校:29人 中学校:29人	小学校:29人 中学校:62人	小学校:31人 中学校:28人	小学校:30人 中学校:29人		

5 社会教育等の充実と生涯学習社会の実現

活動指標		区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1)	中央公民館講座開催数	目標値		25回	30回	35回	45回	50回	中央公民館
		実績	48回	22回	28回	21回	66回		
(2)	中央公民館施設利用者数	目標値		25,000人	35,000人	55,000人	75,000人	100,000人	中央公民館
		実績	78,639人	22,966人	36,413人	48,044人	52,263人		
(3)	「浦添市てだこ学園大学院」卒業生人数の合計	目標値		1,217人	1,217人	1,257人	1,297人	1,377人	社会教育推進課
		実績	1,177人	1,210人 ※R3卒業生なし	1,237人	1,252人	1,278人		
(4)	家庭教育等に関する講座等の受講者延べ人数	目標値		175人	200人	225人	250人	275人	中央公民館
		実績	243人	169人	139人	104人	141人		
(5)	図書貸出数	目標値		236,000冊	258,000冊	280,000冊	302,000冊	321,000冊	市立図書館
		実績	274,430冊	236,076冊	308,736冊	303,150冊	297,414冊		

活動指標		区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(6)	沖縄学講座の参加人数	目標値		75人	25人	210人	210人	210人	市立図書館
		実績	74人	58人	20人	64人	74人		
(7)	自主企画まなび助成制度 参加延べ人数 ※旧市民のまなび応援講座(R4名称変更)	目標値		480人	518人	556人	594人	630人	中央公民館
		実績	497人	427人	322人	219人	517人		
(8)	自治公民館講座の開設数	目標値		50回	80回	120回	160回	205回	中央公民館
		実績	154回	38回	62回	78回	114回		
(9)	美術館利用者数 (常設展観覧者数)	目標値		2,604人	3,480人	4,200人	5,040人	6,200人	美術館
		実績	4,456人	2,907人	5,489人	7,257人	14,611人		
(10)	浦添グスク・ようどれ館の観覧者数	目標値			7,000人	9,000人	11,000人	13,000人	文化財課
		実績	4,599人	4,129人	8,297人	7,250人	8,517人		
(11)	スポーツフェスティバルへの参加人数	目標値		150人	150人	150人	150人	150人	文化スポーツ 振興課
		実績	122人	0人	63人	28人	60人		
(12)	巡回指導人数	目標値		5,647人	5,695人	5,743人	5,791人	5,839人	こども青少年課
		実績	5643人	4,201人	3,639人	4,293人	3,633人		
(13)	ピースメッセンジャー認定者数	目標値		81人	91人	101人	111人	121人	国際交流課
		実績	71人	81人	91人	101人	111人		

7 歴史と文化の薫るまちづくり

活動指標		区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1)	文化財指定件数	目標値		79件	79件	80件	81件	82件	文化財課
		実績	79件	78件	78件	81件	82件		
(2)	うらおそい歴史ガイドの案内件数	目標値		60件	75件	100件	150件	200件	文化財課
		実績	56件	58件	96件	120件	124件		
(3)	おでかけワークショップ実施校の拡充(小・中学校)	目標値		5校	7校	10校	13校	16校	文化スポーツ 振興課
		実績	3校	6校	7校	9校	9校		
(4)	村まわり組踊実施箇所の拡充 (自治会)	目標値		9箇所	10箇所	11箇所	12箇所	13箇所	文化スポーツ 振興課
		実績	12箇所	12箇所	13箇所	14箇所	14箇所		

8 地域に開かれた学校づくり(教育協働)の推進

活動指標		区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1)	コミュニティ・スクール設置数	目標値		0校	2校	9校	16校	16校	学校教育課
		実績	0校	0校	2校	9校	16校		
(2)	地域学校協働活動推進活動ボランティア数	目標値		12,000人	13,000人	14,000人	15,000人	15,900人	社会教育推進課
		実績	15,224人	8,584人	13,489人	14,432人	18,592人		

教育委員会の沿革

昭和21. 3.18	浦添初等学校(8年制)を開校	昭和38. 3. 4	任期満了に伴う教育委員公選施行
8. 5	仲西初等学校、浦添初等学校より分離		親富祖 宏(4年委員)
昭和23. 4. 5	6・3・3学制になり、浦添中等学校、浦添初等学校より分離		又吉 栄長(2年委員)
4.14	仲西中等学校開校(仲西初等学校併置校)		山城 興太郎(〃)
昭和23. 6.28	西原分校開校(1・2年生)		仲西 一(〃)
昭和24.12	教育委員会制度施行	昭和39. 4. 4	神森小学校開校
昭和26. 4. 1	学校名変更により初等学校を小学校に、中等学校を中学校に変更する。	昭和40. 3.15	2年委員任期満了並びに4年委員公選施行
昭和27. 2.28	布令第66号による琉球教育法公布		又吉 栄長(4年委員)
5.11	琉球教育法による教育委員公選施行	8.19	教育委員会一部改正・教育税が廃止され教育財政が市町村に一本化され、教育費にも交付税制度が施行される。
	銘苅 義三 又吉 幸助	昭和41. 4. 1	神森幼稚園開園
	又吉 正雄 翁長 千代	昭和42. 3. 5	4年委員任期満了並びに4年委員公選施行
	島袋 良徳 又吉 清正		親富祖 宏(4年委員)
昭和29. 3.28	2年委員任期満了並びに4年委員補充公選施行		山城 興太郎(〃)
	又吉 清正		当山 全助(〃)
昭和32. 6.30	教育委員公選施行	11.10	浦添調理場開設
	島袋 盛文(4年委員)	昭和43. 4. 6	仲西調理場開設
	又吉清正親(2年委員)	昭和44. 3.30	教育委員公選施行
	銘苅 盛栄(〃)		髙原 定雄(4年委員)
	親富祖 宏(〃)		与那城 繁(〃)
	当間 正喜(〃)	昭和45. 7. 1	浦添市に昇格
昭和33. 4	仲西中学校、仲西小学校より分離	昭和46. 3.14	教育委員公選施行
昭和34. 3. 8	2年委員任期満了並びに4年委員公選施行		当山 全助(4年委員)
	又吉 清正(4年委員)		又吉 幸助(〃)
	親富祖 宏(4年委員)		渡名喜 守一(〃)
昭和36. 7.29	教育委員任命(2年委員)	4. 6	浦城小学校開校
	山城 興太郎 又吉 正雄	昭和47. 4. 1	神森中学校開校
	当山 全助		仲西幼稚園開園
昭和37. 2.23	教育委員 又吉 栄長 就任	5.15	日本復帰
			初代教育長 福治 友清 就任
			日本復帰により「浦添教育区」立学校から「浦添市」立学校に校名かわる。

昭和48. 4. 1	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の適用により、教育委員公選制度から任命制度に切り換えられる。 教育委員任命 親富祖 永吉(4年委員委員長) 松元 尚義(3年委員) 西原 正次(4年委員教育長)	昭和57. 4. 1	宮城小学校開校 沢岷小学校開校 沢岷幼稚園開園 10. 1 教育委員 比嘉 弘(新任)
昭和48.10. 1	与那城 繁(2年委員)	昭和58. 3. 1	宮城幼稚園開園 4. 1 教育委員 西原 栄正(新任) 国体準備室設置
昭和49. 3.27	牧港小学校開校 5. 1 教育委員 佐久川昌次郎(新任) 5.10 経塚調理場開設 社会教育課設置 9. 1 難聴学級通学用マイクロバスの 10. 1 運行開始	昭和59. 4. 1	港川中学校開校 10. 1 教育委員 玉城 幸男(新任) 国体準備室を「国体事務局」に改組、総務企画課を設置
昭和50. 4. 1	浦添幼稚園開園 浦城幼稚園開園 教育委員 佐久川昌次郎(再任)	昭和60. 4. 1	国体事務局に競技式典課を設置 4.16 教育委員 親富祖 永吉(再任) 教育長 西原 正次(再任) 4.23 浦添市立図書館開館 7. 1 教育委員 保久村 昌伸(新任) 10. 1 教育次長を教育部長に改称
昭和51. 4. 1	教育委員 与那城 繁(再任) 当山小学校開校 牧港幼稚園開園 浦添小学校西原分校廃校 10. 1 教育委員 徳山 清長(新任)	昭和61. 4. 1	国体事務局を改組、企画総務課を総務課に改め、市民運動課を設置 教育委員長 玉城 幸男(新任) 7. 1 教育委員 上地 正吉(新任) 8.10 第42回国民体育大会海邦国体リハーサル大会開催 10. 1 教育委員 保久村 昌伸(再任) 10.26 全国レクリエーション大会開催
昭和52. 4. 1	内間小学校開校 当山幼稚園開園 教育委員 楚南 兼正(新任) 4. 16 教育委員 親富祖 永吉(再任) 教育長 西原 正次(再任)	昭和62. 4. 1	教育委員 當間 ミツノ(新任) 浦添市青少年センター設置 10.26 第42回国民体育大会海邦国体秋季大会開催
昭和53. 4. 1	内間幼稚園開園 教育委員 西原 清吉(新任) 10.1 教育委員 楚南 兼正(再任)	昭和63. 4. 1	教育委員 名嘉原 安栄(新任) 教育長 保久村 昌伸(新任) 機構改革により教育部、指導部の2部制となる。 工芸美術館準備設置 浦添市立教育研究所設置 4. 2 前田小学校開校 前田幼稚園開園 6. 1 移動図書館巡回サービス開始 8.17 第1回浦添市少年の船出発 9.23 泉州市友好都市締結調印式挙行 10. 1 教育委員 玉城 幸男(再任)
昭和54. 4. 1	教育委員 西原 清吉(再任) 教育委員 宮城 清次郎(新任) 浦添市立中央公民館開館		
昭和55. 4. 1	港川小学校開校 港川幼稚園開園 10. 1 教育委員 徳山 清長(再任)		
昭和56. 4.16	教育委員 親富祖 永吉(再任) 教育長 西原 正次(再任) 6. 1 機構改革により、教育次長制、文化課設置		

平成元.4.16 教育委員 上地 正吉(再任)
名嘉原 安栄(再任)
8.11 「浦添城跡」国の史跡指定となる
9.13 浦添市美術館設置
平成 2.2.1 浦添市美術館開館
4.1 文化振興担当参事配置
10.1 教育長 保久村 昌伸(再任)
平成 3.4.1 教育委員 當間 ミツノ(再任)
学芸振興担当参事配置
沖縄学研究担当参事配置
平成 4.4.1 浦西中学校開校
10.1 教育委員 福山 朝秀(新任)
平成 5.4.16 教育委員 上地 正吉(再任)
教育委員 名嘉原 安栄(再任)
教育委員長 上地 正吉(新任)
7.1 浦添市ハーモニーセンター設置
8.1 浦添市立学校給食浦添共同調理
場設置
平成 6.4.1 教育部参事配置
10.1 教育長 福山 朝秀(新任)
教育委員 仲村 起徳(新任)
平成 7.4.1 教育委員 志良堂 茂子(新任)
6.28 浦添小学校西原分校跡碑除幕式
8.31 神森小学校校舎全面改築工事竣
工
平成 8.3.29 浦西中学校水泳プール新設工事
竣工
7.1 教育委員 平田 良吉(新任)
10.1 教育長 福山 朝秀(再任)
平成 9.4.16 教育委員長 仲村 起徳(新任)
教育委員 平田 良吉(再任)
教育委員 宮城 清(新任)
7.12 浦添市役所新庁舎落成
12.20 国立組踊劇場(仮称)誘致決定
平成10.3.28 浦城小学校校舎全面改築工事竣
工
4.16 教育委員長 仲村 起徳(再任)
10.1 教育委員長 志良堂 茂子(新任)
教育委員 与座 保子(新任)
平成11.4.1 教育委員長 福山 朝秀(新任)
教育委員 又吉 幸盛(新任)
教育長 宮城 清(新任)

平成11.4.1 機構改革により、次長制廃止
平成12.4.1 教育委員長 与座 保子(新任)
10.1 教育委員 謝敷 正雄(新任)
平成13.4.20 教育委員 新里 恒彦(新任)
教育長 大盛 永意(新任)
平成14.2.15 神森中学校改築工事竣工
10.1 教育委員 系数 久美子(新任)
平成15.2.28 牧港小学校校舎全面改築工事竣
工
4.1 教育委員長 謝敷 正雄(新任)
教育委員 棚原 正栄(新任)
浦添中学校校舎普通教室棟改築
工事竣工
浦添市立学校給食港川共同調理
場設置(経塚調理場閉鎖)
文化部設置
平成16.1.17 浦添市ハンドボール王国宣言
1.18 国立劇場おきなわ開場
1.31 浦添市温水プールまじゅらん
ビオープン(指定管理者)
3.24 英語教育特区の認定を受ける
4.1 教育委員長 新里 恒彦(新任)
5.29 浦添市民相撲場落成
10.1 教育委員 亀島 靖(新任)
12.1 浦添中学校校舎管理・特別教室棟
改築工事竣工
平成17.4.20 教育委員長 棚原 正栄(新任)
教育長 西原 廣美(新任)
教育委員 羽地 和枝(新任)
4.29 浦添グスクようどれ館開館
10.1 浦添市立中央公民館分館設置
平成18.1.31 当山小学校校舎全面改築工事竣
工
4.1 幼稚園・小中学校2学期制開始
5.1 神森幼稚園園舎改築工事竣工
6.19 仲西幼稚園園舎改築工事竣工
10.1 教育委員 西村 貴美江(新任)
平成19.4.1 教育委員長 亀島 靖(新任)
教育委員 仲西 盛光(新任)
4.1 機構改革により、青少年育成課は
生涯学習課へ統合

平成19.4.28	浦添市てだこホール開館(大ホール棟)指定管理者設置	平成23.3.20	てだこ市民大学 一期生卒業
平成20.3.13	浦添幼稚園園舎改築工事竣工	3.31	浦城幼稚園園舎改築工事竣工
3.17	浦添中学校水泳プール新設工事及び屋内運動場改築工事竣工	3.31	当山幼稚園園舎改築工事竣工
3.28	神森中学校校舎増築工事竣工	3.31	当山小学校プール改築工事竣工
3.31	仲西中学校屋内運動場改築工事竣工	平成23.4.1	教育委員長 運天 政徳(新任)
平成20.4.1	教育委員長 羽地 和枝(新任) 浦添市立体育施設に指定管理者設置	4.1	教育委員 平良 寛吉(新任)
4.1	港川共同調理場の調理業務を民間委託	10.3	教育長 津波 清(新任)
4.1	機構改革により、浦添市ハーモニセンター廃止 男女共同参画推進ハーモニセンターとして、企画課へ統合	平成24.1.4	仲西小学校屋内運動場改築工事竣工
6.1	浦添市てだこホール小ホール棟供用開始	3.30	内間小学校屋内運動場改築工事竣工
10.1	教育委員 運天 政徳(新任)	3.30	内間幼稚園園舎改築工事竣工
平成21.3.31	神森中学校屋内運動場改築工事竣工	平成24.4.1	教育委員長 伊禮 厚子(新任)
4.1	教育委員長 仲西 盛光(新任)	10.1	教育委員 多喜 和彦(新任)
4.1	教育委員 小堀 美奈子(新任)	11.30	神森中学校校舎増築工事竣工
4.1	全国高校総体推進室設置	平成25.3.13	仲西小学校防音機能復旧工事竣工
4.20	教育長 西原 廣美(再任) 教育委員 伊禮 厚子(新任)	4.20	教育委員 与儀 啓子(新任)
6.30	牧港小学校屋内運動場及び牧港幼稚園改築工事竣工(複合施設)	5.15	港川幼稚園園舎改築工事竣工
10.30	当山小学校屋内運動場改築工事竣工	5.15	港川小学校プール改築工事竣工
平成22.3.19	神森小学校屋内運動場改築工事竣工	6.1	教育長 池原 寛安(新任)
3.26	浦城小学校屋内運動場改築工事竣工	8.30	港川共同調理場移転改築工事竣工
4.1	機構改革により、青少年センターと青少年係が統合し、こども青少年課設置	9.24	浦添市立学校給食当山調理場供用開始
4.1	浦添共同調理場の調理業務を民間委託	平成26.3.28	浦添市立教育研究所新築工事竣工
4.1	教育委員長 仲西 盛光(再任)	4.1	教育委員長 平良 寛吉(新任)
10.1	教育委員 仲宗根 加代子(新任)	7.1	教育委員 胡宮 なりえ(新任)
平成23.1.31	全国高校総体推進室 解散	10.1	教育委員 胡宮 なりえ(再任)
2.10	内間小学校校舎改築工事竣工	平成27.1.9	浦添小学校校舎及びプール改築工事竣工
		4.1	改正地方教育行政法施行(新教育委員会制度施行)
		4.1	教育委員長 多喜 和彦(新任)
		4.1	教育委員 池田 博暁(新任)
		平成28.2.1	浦添市歴史にふれる館設置
		4.1	教育委員長 与儀 啓子(新任)
		10.1	教育委員 長田 隆子(新任)
		平成29.2.28	港川小学校校舎改築工事竣工
		3.28	神森小学校校舎増築工事竣工
		4.1	教育委員長 胡宮 なりえ(新任)
		4.19	教育委員 池間 生子(新任)
		5.31	教育長 嵩元 盛兼(新任) 新教育委員会制度開始(教育委員長廃止)
		6.2	教育長職務代理者胡宮なりえ
		12.20	浦添市立視聴覚ライブラリー廃止。図書館業務へ統合
		平成30.3.31	浦添市立仲西幼稚園 閉園(こども園へ移行)
		平成30.4.1	機構改革 文化部廃止、教育部へ統合 生涯学習振興係を市民部へ移管

平成30. 4. 1 てだこウォーク事業を観光振興課へ移管
教育委員会組織再編
社会教育係を教育総務課へ移管
文化振興事業を社会体育課へ移管し
「文化スポーツ振興課」へ名称変更
施設係が「施設課」へ
「学校総務課」を新設、経理係移管
教育長職務代理者 池田博暁
公私連携幼保連携型仲西こども園 開園

7.20 浦添小学校屋内運動場改築工事竣工

10. 1 教育委員 下地 イツ子(新任)

平成31. 3.26 港川小学校屋内運動場改築工事竣工

平成31. 3.31 浦添市立浦添幼稚園 閉園(こども園へ移行)
浦添市立神森幼稚園 閉園(こども園へ移行)

平成31. 4. 1 教育委員 又吉 繁(新任)
教育長職務代理者 長田 隆子
浦添市立幼保連携型浦添こども園 開園
公私連携幼保連携型神森こども園 開園

令和 2. 3.31 浦添市立内間幼稚園 閉園(こども園へ移行)
浦添市立浦城幼稚園 閉園(こども園へ移行)
浦添市立前田幼稚園 閉園(こども園へ移行)

令和 2. 4. 1 教育長職務代理者 池間 生子
教育委員会組織機構改革
教育総務課 社会教育係 教育協働
係廃止・社会教育推進課 新設
学校総務課廃止・学校教育課へ統合
各教育機関(調理場以外)が組織上、
管轄する事務局に属し、係へ変更
社会教育推進課 公民館係図書館係
文化財課 美術館係
学校教育課 教育研究係
浦添市立幼保連携型内間こども園 開園
公私連携幼保連携型浦城こども園 開園
公私連携幼保連携型前田こども園 開園

5.29 仲西小学校校舎耐震改修工事竣工

5.31 教育長 當間 正和(新任)

10.1 教育委員 手登根 雄次(新任)

令和 3. 3. 1 浦添市教育振興基本計画策定

3.31 浦添小学校校舎増築工事竣工
浦添市立港川幼稚園 閉園(こども園へ移行)
浦添市立沢岨幼稚園 閉園(こども園へ移行)

令和 3. 4. 1 公私連携幼保連携型港川こども園 開園

令和 3. 4. 1 公私連携幼保連携型沢岨こども園 開園
教育委員会組織再編
文化スポーツ振興課を市長事務局へ移管
幼稚園に関することを市長事務局へ補助執行
学校教育課経理係を同課管理係へ統合
学校教育課教職員係を同課指導係へ統合

4. 2 教育長職務代理者 下地 イツ子

4.20 教育委員 銘苅 健(新任)

令和 4.2.25 仲西中学校管理・特別教室棟改築工事竣工

3.31 浦添市立宮城幼稚園 閉園(こども園へ移行)
浦添市立牧港幼稚園 閉園(こども園へ移行)
浦添市立当山幼稚園 閉園(こども園へ移行)

令和 4. 4. 1 公私連携幼保連携型宮城こども園 開園
浦添市立幼保連携型牧港こども園 開園
浦添市立幼保連携型当山こども園 開園
教育長職務代理者 又吉 繁

令和5.3.28 前田小学校校舎増築工事竣工

令和5.4.1 教育長職務代理者 手登根 雄次

4.1 教育委員 宮城 靖(新任)

4.1 浦添市美術館に指定管理者設置

5.25 教育長職務代理者 銘苅 健

6.7 教育長 銘苅 健(新任)

6.7 教育長職務代理者 手登根 雄次

6.9 浦西中学校校舎増築工事竣工

7.21 教育委員 東 健策(新任)

令和6.3.31 浦添市立中央公民館分館 閉館

令和6.4.1 教育総務課 教育企画係を新設

4.5 教育長職務代理者 東 健策

10.1 教育委員 大兼 奈月(新任)

令和7.4.1 浦添市立城間公民館を城間自治会に譲与

4.4 教育長職務代理者 下地 イツ子

4.20 教育委員 東 健策(再任)

歴代教育委員

委員名	任 期	委員名	任 期
銘 苅 義 三	昭和27年5月～昭和32年6月	志良堂 茂 子	平成6年10月～平成10年9月
又 吉 幸 助	//	平 田 良 吉	平成8年7月～平成13年4月
又 吉 正 雄	//	宮 城 清	平成9年4月～平成13年4月
翁 長 千 代	//	与 座 保 子	平成10年10月～平成14年9月
島 袋 良 徳	//	又 吉 幸 盛	平成11年4月～平成15年3月
又 吉 清 正	昭和27年5月～昭和38年3月	謝 敷 正 雄	平成12年10月～平成16年9月
島 袋 盛 文	昭和32年6月～昭和36年7月	新 里 恒 彦	平成13年4月～平成17年3月
銘 苅 盛 栄	//	大 盛 永 意	平成13年4月～平成17年3月
当 間 正 喜	//	系 数 久美子	平成14年10月～平成18年9月
親富祖 宏	昭和32年6月～昭和46年2月	棚 原 正 榮	平成15年4月～平成19年3月
山 城 興太郎	昭和36年7月～昭和46年2月	亀 島 靖	平成16年10月～平成20年9月
又 吉 正 雄	昭和36年7月～昭和38年3月	羽 地 和 枝	平成17年4月～平成21年4月
当 山 全 助	昭和36年7月～昭和48年4月	西 原 廣 美	平成17年4月～平成23年9月
又 吉 栄 長	昭和37年2月～昭和44年3月	西 村 貴美江	平成18年10月～平成21年3月
仲 西 一	昭和38年3月～昭和40年3月	仲 西 盛 光	平成19年4月～平成23年3月
宮 里 稔	昭和40年3月～昭和44年3月	運 天 政 徳	平成20年10月～平成24年9月
嵩 原 定 雄	昭和44年3月～昭和48年2月	小 堀 美奈子	平成21年4月～平成22年9月
与那城 繁	昭和44年3月～昭和52年12月	伊 禮 厚 子	平成21年4月～平成25年4月
又 吉 幸 助	昭和46年3月～昭和48年4月	仲宗根 加代子	平成22年10月～平成26年5月
渡名喜 守 一	昭和46年3月～昭和46年10月	平 良 寛 吉	平成23年4月～平成27年3月
福 治 友 清	昭和47年5月～昭和48年3月	津 波 清	平成23年10月～平成25年4月
親富祖 永 吉	昭和48年4月～昭和61年3月	多 喜 和 彦	平成24年10月～平成28年9月
西 原 正 次	昭和48年4月～昭和63年3月	与 儀 啓 子	平成25年4月～平成29年4月
松 元 尚 義	昭和48年4月～昭和51年3月	池 原 寛 安	平成25年5月～平成29年5月
佐久川 昌次郎	昭和48年10月～昭和51年3月	胡宮 なりえ	平成26年7月～平成26年9月
徳 山 清 長	昭和51年10月～昭和59年9月	胡宮 なりえ	平成26年10月～平成30年9月
楚 南 兼 正	昭和52年4月～昭和54年2月	池 田 博 暁	平成27年4月～平成31年3月
西 原 清 吉	昭和53年4月～昭和58年3月	長 田 隆 子	平成28年10月～令和2年9月
宮 城 清次郎	昭和54年4月～昭和57年9月	池 間 生 子	平成29年4月～令和3年4月
比 嘉 弘	昭和57年10月～昭和60年4月	下 地 イツ子	平成30年10月～令和4年9月
西 原 栄 正	昭和58年4月～昭和62年3月	下 地 イツ子	令和4年10月～令和8年9月
玉 城 幸 男	昭和59年10月～平成4年9月	又 吉 繁	平成31年4月～令和5年3月
保久村 昌 伸	昭和60年7月～平成6年9月	手登根 雄次	令和2年10月～令和6年9月
上 地 正 吉	昭和61年7月～平成9年4月	銘 苅 健	令和3年4月～令和5年6月
當 間 ミツノ	昭和62年4月～平成7年3月	宮 城 靖	令和5年4月～令和9年3月
名嘉原 安 栄	昭和63年4月～平成8年6月	東 健 策	令和5年7月～令和7年4月
福 山 朝 秀	平成4年10月～平成12年9月	大兼 奈月	令和6年10月～令和10年9月
仲 村 起 徳	平成6年10月～平成10年9月	東 健 策	令和7年4月～令和11年4月

歴代教育長

歴 代	教 育 長 名	任 期
初 代	福 治 友 清	昭和47年5月15日 ～ 昭和48年3月31日
2代目	西 原 正 次	昭和48年4月1日 ～ 昭和52年3月31日
3代目	西 原 正 次	昭和52年4月16日 ～ 昭和56年4月15日
4代目	西 原 正 次	昭和56年4月16日 ～ 昭和60年4月15日
5代目	西 原 正 次	昭和60年4月16日 ～ 昭和63年3月31日
6代目	保 久 村 昌 伸	昭和63年4月1日 ～ 平成2年9月30日
7代目	保 久 村 昌 伸	平成2年10月1日 ～ 平成6年9月30日
8代目	福 山 朝 秀	平成6年10月1日 ～ 平成8年9月30日
9代目	福 山 朝 秀	平成8年10月1日 ～ 平成11年3月31日
10代目	宮 城 清	平成11年4月1日 ～ 平成13年4月15日
11代目	大 盛 永 意	平成13年4月20日 ～ 平成17年4月19日
12代目	西 原 廣 美	平成17年4月20日 ～ 平成21年4月19日
13代目	西 原 廣 美	平成21年4月20日 ～ 平成23年9月30日
14代目	津 波 清	平成23年10月3日 ～ 平成25年4月19日
15代目	池 原 寛 安	平成25年6月1日 ～ 平成29年5月30日
16代目	嵩 元 盛 兼	平成29年5月31日 ～ 令和2年5月30日
17代目	當 間 正 和	令和2年5月31日 ～ 令和5年5月30日
18代目	銘 苅 健	令和5年6月7日 ～ 令和8年6月6日

令和6年度 教育委員会会議における議案等一覧

開催回数19回(定例会12回、臨時会7回)

議案43件、報告24件

定例会 臨時会	開催日	議案番号	議決	議 案 名
定例1	R6.4.5	第1号	原案どおり承認	教科用図書那覇採択地区協議会委員の指名について
		報告第1号		専決事項の報告について(教育委員会事務局職員)
定例2	R6.5.2	第2号	原案どおり了承	第209回浦添市議会定例会に提出する議案を作成するための意見の申し出について
		報告第2号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
		報告第3号		「浦添市立学校適正規模・適正配置に関する基本方針」策定後の取組報告について
		報告第4号		専決事項の報告について(教育委員会事務局職員)
定例3	R6.6.7	第3号	原案どおり承認	浦添市自殺対策推進本部設置規程の一部を改正する訓令
		報告第5号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
		報告第6号		専決処分の報告について
		報告第7号		専決事項の報告について(教育委員会事務局職員)
定例4	R6.7.5	第4号	原案どおり承認	教育長の営利企業等の従事について
		第5号	原案どおり承認	教育委員会職員の人事について
		報告第8号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
		報告第9号		令和6年度浦添市教育委員会点検・評価報告について
定例5	R6.8.2	第6号	原案どおり了承	第210回浦添市議会定例会に提出する議案を作成するための意見の申し出について
		第7号	原案どおり承認	浦添市こども青少年運営協議会規則の一部を改正する規則
		第8号	原案どおり承認	浦添市美術館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則
		第9号	原案どおり承認	令和7年度使用小学校教科用図書の採択について
		第10号	原案どおり承認	令和7年度使用中学校教科用図書の採択について
		第11号	原案どおり承認	令和7年度使用小学校・中学校の特別支援学級で使用する教科用図書の採択について
		報告第10号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
定例6	R6.9.6	第12号	原案どおり承認	浦添市教育委員会会議規則の一部を改正する規則
		第13号	原案どおり承認	浦添市教育委員会外国語指導助手の設置及び勤務条件等に関する規則を廃止する規則
		第14号	原案どおり承認	浦添市立学校給食調理場運営に関する規則
		第15号	原案どおり承認	臨時代理したことを報告し、承認を求めることについて
		第16号	原案どおり承認	教育長の営利企業等の従事について
		報告第11号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
臨時1	R6.9.11	第17号	原案どおり了承	第210回浦添市議会定例会に提出する議案を作成するための意見の申し出について
定例7	R6.10.4	報告第12号		専決事項の報告について(教育委員会事務局職員)

定例会 臨時会	開催日	議案番号	議決	議 案 名
臨時2	R6.10.24	報告 第14号		専決処分の報告について
定例8	R6.11.1	第18号	原案どおり 了承	第211回浦添市議会定例会に提出する議案を作成するための意見の申し出について
		第19号	原案どおり 承認	浦添市自殺対策推進本部設置規程の一部を改正する訓令
		第20号	原案どおり 承認	教育長の営利企業等の従事について
		報告 第15号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
定例9	R6.11.25	報告 第16号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
臨時3	R6.12.11	第21号	原案どおり 承認	令和6年度公立学校管理職途中人事の内申について
		第22号	原案どおり 承認	浦添市立学校管理規則の一部を改正する規則
		報告 第17号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
		報告 第18号		専決処分の報告について
定例10	R7.1.10	第23号	原案どおり 承認	令和6年度浦添市教育委員会表彰の被表彰者の決定について
		報告 第19号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
		報告 第20号		専決処分の報告について
定例11	R7.1.29	第24号	原案どおり 了承	第212回浦添市議会定例会に提出する議案を作成するための意見の申し出について
		第25号	原案どおり 承認	浦添市学校給食費給付金交付規程の一部を改正する告示
		第26号	原案どおり 承認	浦添市就学援助規則の一部を改正する規則
		第27号	原案どおり 承認	令和6年度浦添市教育委員会表彰の被表彰者の追加決定について
		報告 第21号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
臨時4	R7.2.17	第28号	原案どおり 承認	令和7年度公立学校管理職等の定期人事異動の内申について
		第29号	原案どおり 承認	指導主事の派遣に関する内申について
		第30号	原案どおり 了承	第212回浦添市議会定例会に提出する議案を作成するための意見の申し出について
定例12	R7.2.25	第31号	原案どおり 承認	令和7年度公立学校管理職等の定期人事異動の内申について
		第32号	原案どおり 承認	公立学校事務職員の昇任内申について
		第33号	原案どおり 承認	県費負担教職員の内申について
		報告 第22号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
臨時5	R7.3.14	第34号	原案どおり 承認	教育委員会職員の人事について(退職)
		第35号	原案どおり 承認	教育委員会職員の人事について
		第36号	原案どおり 承認	教育機関の長の任命について
		第37号	原案どおり 承認	臨時代理したことを報告し、承認を求めることについて
		報告 第23号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
		報告 第24号		専決処分の報告について

定例会 臨時会	開催日	議案番号	議決	議 案 名
臨時6	R7.3.19	第38号	原案どおり 了承	第213回浦添市議会臨時会に提出する議案を作成するための意見の申出について
臨時7	R7.3.31	第39号	原案どおり 承認	教育委員会職員の人事について(退職)
		第40号	原案どおり 承認	臨時代理したことを報告し、承認を求めることについて
		第41号	原案どおり 承認	浦添市学校給食費保護者負担軽減補助金交付規程の一部を改正する告示
		第42号	原案どおり 承認	浦添市中学生学校給食費補助金交付規程
		第43号	原案どおり 承認	浦添市教育委員会職員の人事評価制度実施規程
		報告 第25号		専決処分の報告について

附属機関等委員名簿(令和7年8月1日現在)

浦添市教育支援委員会 委員名簿 21名

浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
6	◎	初鹿野 修	高等専修学校校長 元小学校長	令和7年6月4日～令和9年3月31日
1	○	根間 正人	浦添市立内間小学校長	令和7年6月4日～令和9年3月31日
5		勝連 啓介	平安病院 医師	令和7年6月4日～令和9年3月31日
4		識名 節子	発達神経クリニック ブロップ 公認心理師	令和7年6月4日～令和9年3月31日
4		石田 直美	学校教育課巡回指導員言語聴覚士・臨床検査技師	令和7年6月4日～令和9年3月31日
6		新崎 每子	学校教育課巡回指導員 元特別支援学校校長	令和7年6月4日～令和9年3月31日
6		池村 みどり	浦添市児童発達支援センターたんぼセンター長	令和7年6月4日～令和9年3月31日
6		高良 政幸	学校教育課巡回指導員 元小学校校長	令和7年6月4日～令和9年3月31日
6		座間味 恵利子	学校教育課巡回指導員 元特別支援学校校長	令和7年6月4日～令和9年3月31日
6		友利 敏博	学校教育課巡回指導員 元特別支援学校校長	令和7年6月4日～令和9年3月31日
6		徳永 盛之	元特別支援学校校長	令和6年6月5日～令和8年3月31日
6		金城 愛	学校教育課巡回指導員 元中学校教諭	令和7年6月4日～令和9年3月31日
4		幸地 尚子	学校教育課巡回指導員 精神福祉士・社会福祉士	令和7年6月4日～令和9年3月31日
3		前上里 博子	県立大平特別支援学校教諭	令和6年6月5日～令和8年3月31日
3		野原 裕美	県立鏡が丘特別支援学校教諭	令和6年6月5日～令和8年3月31日
2		松村 貴子	浦添市立浦添中学校教諭	令和6年6月5日～令和8年3月31日
2		比嘉 多希子	浦添市立仲西中学校教諭	令和6年6月5日～令和8年3月31日
2		高良 貴公	浦添市立仲西小学校教諭	令和6年6月5日～令和8年3月31日
2		花城 誠	浦添市立浦添小学校教諭	令和7年6月4日～令和9年3月31日
6		古倉 かおり	内間こども園園長	令和7年6月4日～令和9年3月31日
6		田場 静	大平保育所長	令和7年6月4日～令和9年3月31日

◎委員長、○副委員長

所管課:学校教育課

区分説明:1 学校長 2 特別支援教育担当教諭 3 特別支援学校教諭 4 特別支援教育に関し研究及び学識を有する者

5 学校医及び専門医 6 その他教育長が適当と認める者

浦添市いじめ問題専門委員会委員 5名

浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
1	◎	平良 亮	校長経験者	令和7年4月1日～令和9年3月31日
2	○	大田 郁也	大田クリニック院長	令和6年4月1日～令和8年3月31日
3		中村 政也	弁護士法人会那覇総合 浦添市法律顧問	令和6年4月1日～令和8年3月31日
4		池原 泰子	公益社団法人 沖縄被害者支援ゆいセンター 事務局長	令和6年4月1日～令和8年3月31日
4		比嘉 泰司	浦添警察署少年課 課長	令和7年4月1日～令和9年3月31日

◎委員長、○副委員長

所管課:学校教育課

区分説明:1 学識経験者 2 医師 3 弁護士 4 その他教育委員会が必要と認める者

浦添市教育研究所運営委員会委員 8名

浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
1	◎	森 力	琉球大学教職センター 教授	令和6年5月1日～令和8年4月30日
1		加藤 司	琉球大学大学院教育学研究群 准教授	令和7年5月1日～令和8年4月30日
2		宮城 聖子	浦添市立当山こども園 園長	令和6年5月1日～令和8年4月30日
2		片平 雅明	浦添市立港川小学校 校長	令和7年5月1日～令和8年4月30日
2		山城 奈美	浦添市立浦添小学校 教諭	令和6年5月1日～令和8年4月30日
2	○	津波 匠	浦添市立神森中学校 校長	令和7年5月1日～令和8年4月30日
2		遠藤 大輔	浦添市立港川中学校 教諭	令和7年5月1日～令和8年4月30日
3		照屋 茂伸	浦添市教育委員会学校教育課 指導係長	令和6年5月1日～令和8年4月30日

◎委員長、○副委員長

所管課:学校教育課(教育研究所)

区分説明:1 学識経験者 2 教育職員 3 その他教育委員会が必要と認める者

浦添市立学校給食調理場運営委員会委員 15名

浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
1	◎	金城 淳	仲西中学校 校長	令和7年6月1日～令和8年3月31日
1	○	金城 一石	仲西小学校 校長	令和7年6月1日～令和8年3月31日
1		大村 朝彦	当山小学校 校長	令和7年6月1日～令和8年3月31日
1		平良 和己	浦添小学校PTA会長	令和7年6月1日～令和8年3月31日
2		空田 宜泰	浦城小学校PTA会長	令和7年6月1日～令和8年3月31日
2		加藤 真	港川小学校PTA会長	令和7年6月1日～令和8年3月31日
2		阿慶田 綾乃	浦添中学校PTA会長	令和7年6月1日～令和8年3月31日
2		譜久山 翔太	神森中学校PTA会長	令和7年6月1日～令和8年3月31日
2		玉城 邦彦	(公財) 沖縄県学校給食会 事務局長	令和7年6月1日～令和8年3月31日
3		池原 千夏	市長部局 こども未来課 栄養士	令和7年6月1日～令和8年3月31日
4		大城 博郎	浦添市教育委員会教育総務課 課長	令和7年6月1日～令和8年3月31日
4		新里 優子	浦添市教育委員会学校教育課 課長	令和7年6月1日～令和8年3月31日
2	△	儀部 頼人	浦西中学校PTA会長	令和7年6月1日～令和8年3月31日
2	△	西銘 耕史	浦添市PTA連合会会長	令和7年6月1日～令和8年3月31日
4	△	玉城 正也	浦添市教育委員会学校教育課 指導監	令和7年6月1日～令和8年3月31日

◎委員長 ○副委員長 △監査員

所管課: 学校給食調理場

区分説明: 1 学校長 2 PTA会長 3 学識経験者 4 教育委員会事務局職員

浦添市こども青少年運営協議会委員 9名

浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
1	◎	山入端 津由	沖縄国際大学名誉教授	令和6年5月10日～令和8年5月9日
2	○	大城 朝也	浦添中学校校長	令和7年5月9日～令和8年5月9日
2		上江洲 充孝	当山小学校教頭	令和7年5月9日～令和8年5月9日
2		嶺井 ゆかり	神森中学校養護教諭	令和6年5月10日～令和8年5月9日
2		比嘉 泰司	浦添警察署少年課長	令和7年5月9日～令和8年5月9日
3		今井 朗	浦添市民生委員・児童委員連絡協議会代表	令和6年5月10日～令和8年5月9日
3		西銘 耕史	浦添市PTA連合会代表	令和7年2月22日～令和8年5月9日
3		仲村 順一	自治会長会代表	令和6年5月10日～令和8年5月9日
3		大城 喜江子	一般社団法人まちづくりうらそえ代表	令和6年5月10日～令和8年5月9日

◎委員長 ○副委員長

所管課: こども青少年課

区分説明: 1 学識経験者 2 関係行政機関の職員 3 関係組織団体の代表 4 その他教育長が適当と認める者

浦添市青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会委員 9名

浦添市青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会設置条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
4	◎	山入端 津由	沖縄国際大学名誉教授	令和6年7月26日～令和8年3月31日
3		大城 伸	浦添警察署少年課長	令和6年7月26日～令和8年3月31日
3		池原 泰子	公益社団法人 沖縄被害者支援ゆいセンター	令和6年7月26日～令和8年3月31日
3		與古田 貴之	若夏学院院長	令和6年7月26日～令和8年3月31日
3		古賀 義之	市内小中管理職代表 (小学校)	令和6年7月26日～令和8年3月31日
3	○	山里 崇	市内小中管理職代表 (中学校)	令和6年7月26日～令和8年3月31日
5		西銘 生弘	浦添市青少年健全育成市民会議	令和6年7月26日～令和8年3月31日
5		西銘 耕史	浦添市PTA連会	令和6年7月26日～令和8年3月31日
5		親盛 徳三	浦添地区少年補導員協議会	令和6年7月26日～令和8年3月31日

◎委員長 ○副委員長

所管課: こども青少年課

区分説明: 1 市議会議員 2 市青少年関係部局職員 3 関係機関及び施設の職員 4 学識経験者 5 その他市長が必要と認める者

浦添市社会教育委員 7名

社会教育法第15条・浦添市社会教育委員に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
1		細田 幸弘	浦添市立浦添小学校 校長	令和7年8月1日～令和9年7月31日
1		津波 匠	浦添市立神森中学校 校長	令和7年8月1日～令和9年7月31日
2		西銘 耕史	浦添市PTA連合会 会長	令和7年8月1日～令和9年7月31日
2		照屋 冨子	浦添市女性連合会 会長	令和7年8月1日～令和9年7月31日
3		水上 実穂	NPO法人 たいようのえくぼ	令和7年8月1日～令和9年7月31日
3		桃原 弘子	沖縄県立石嶺児童園 園長	令和7年8月1日～令和9年7月31日
4	◎	柴田 聡史	琉球大学地域連携推進機構准教授	令和7年8月1日～令和9年7月31日

◎議長

所管課:社会教育推進課

区分説明 1 学校教育 2 社会教育 3 家庭教育 4 学識経験

浦添市立図書館協議会委員 7名

図書館法第12条・浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例第7条

区分		氏名	現職・所属等	任期
1	◎	山口 真也	沖縄国際大学教授	令和7年5月30日～令和9年5月29日
3	○	屋良 百合	ていだの会	令和7年5月30日～令和9年5月29日
2		細田 幸弘	浦添小学校校長	令和7年5月30日～令和9年5月29日
4		内間 慎人	浦添市PTA連合会	令和7年5月30日～令和9年5月29日
2		新城 あずさ	港川小学校 司書	令和7年5月30日～令和9年5月29日
2		金城 絹子	仲西中学校 司書	令和7年5月30日～令和9年5月29日
3		上原 祥子	うらそえぐすく児童センター	令和7年5月30日～令和9年5月29日

◎会長 ○副会長

所管課:社会教育推進課(浦添市立図書館)

区分説明 1 学識経験者 2 学校関係者 3 社会教育関係者 4 家庭教育

浦添市立中央公民館運営審議会委員 9名

社会教育法第29条・浦添市立公民館の設置及び管理に関する条例第17条

区分		氏名	現職・所属等	任期
2	◎	安座間 俊一	沖縄県働き方改革推進課(社会教育主事)	令和6年8月1日～令和8年7月31日
5	○	有賀 恵里	宮城小学校地域学校協同活動推進員	令和6年8月1日～令和8年7月31日
1		細田 幸弘	浦添小学校 校長	令和7年4月1日～令和8年7月31日
2		金城 智子	仲西中学校放課後子ども教室協働活動サポーター	令和6年8月1日～令和8年7月31日
3		加藤 洋子	はっぴーていだクラブ会長	令和6年8月1日～令和8年7月31日
4		高江洲 たつ子	浦添市老人福祉センター 前所長	令和6年8月1日～令和8年7月31日
5		又吉 隆	浦添市自治公民館長連絡協議会 会長	令和6年8月1日～令和8年7月31日
6		稲垣 暁	一般社団法人災害プラネットおきなわ 代表理事	令和6年8月1日～令和8年7月31日
7		新垣 隆吾	浦添工業高等学校デザイン科教諭	令和6年8月1日～令和8年7月31日

◎委員長 ○副委員長

所管課:社会教育推進課(浦添市立中央公民館)

区分説明 1 学校教育 2 社会教育 3 家庭教育 4 社会福祉 5 地域活動 6 学識経験 7 青年教育

浦添市文化財調査審議会委員 6名

浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
1	◎	赤嶺 政信	琉球大学名誉教授	令和7年2月1日～令和9年1月31日
1	○	仲田 栄二	沖縄国際大学特別研究員	令和7年2月1日～令和9年1月31日
1		島袋 洋	元沖縄県教育庁文化財課	令和7年2月1日～令和9年1月31日
1		栗国 恭子	沖縄県立芸術大学非常勤講師	令和7年2月1日～令和9年1月31日
1		宇佐美 賢	沖縄県立博物館・美術館主任学芸員	令和7年2月1日～令和9年1月31日
1		古波蔵 豊	NPO法人うらそい歴史ガイド友の会	令和7年2月1日～令和9年1月31日

◎会長 ○副会長

所管課:文化財課

区分説明 1 学識経験者

史跡浦添城跡整備委員会委員 5名

浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
Ⅰ	◎	上原 静	沖縄国際大学名誉教授	令和6年7月1日～令和9年6月30日
Ⅰ		大城 秀子	元南城市教育委員会文化課長	令和6年7月1日～令和9年6月30日
Ⅰ		服部 英雄	名古屋城調査研究センター所長	令和6年7月1日～令和9年6月30日
Ⅰ		渡嘉敷 直彦	琉球大学島嶼防災研究センター地殻工学防災研究所所長	令和6年7月1日～令和9年6月30日
Ⅰ		豊見山 和行	琉球大学人文社会学部教授	令和6年7月1日～令和9年6月30日

◎会長

所管課:文化財課

区分説明 Ⅰ学識経験者

史跡中頭方西海道及び普天満参詣道整備委員 5名

浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
	◎	上原 静	沖縄国際大学名誉教授	令和5年10月1日～令和7年9月30日
	○	友寄 孝	沖縄しまて協会技術環境研究所アドバイザー	令和5年10月1日～令和7年9月30日
		比嘉 正一	県営中城公園所長	令和5年10月1日～令和7年9月30日
		仲間 孝藏	NPO法人うらおそい歴史ガイド友の会	令和5年10月1日～令和7年9月30日
		山田 浩世	沖縄県立芸術大学准教授	令和5年10月1日～令和7年9月30日

◎会長 ○副会長

所管課:文化財課

浦添市教育振興審議会委員 9名

浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
Ⅰ	◎	宮里 晋	沖縄大学 こども文化学科 教授	令和7年7月2日～令和8年3月31日
2		石川 恵優	宮城小学校 校長	令和7年7月2日～令和8年3月31日
2		山里 崇	港川中学校 校長	令和7年7月2日～令和8年3月31日
3		安座間 俊一	浦添市立中央公民館運営審議会 委員長	令和7年7月2日～令和8年3月31日
3		下地 安広	沖縄考古学会 副会長	令和7年7月2日～令和8年3月31日
3	○	平良 亮	浦添市スポーツ協会 会長	令和7年7月2日～令和8年3月31日
4		有賀 恵里	宮城小学校 PTA会長	令和7年7月2日～令和8年3月31日
4		阿慶田 綾乃	浦添中学校 PTA会長	令和7年7月2日～令和8年3月31日
5		宮城 直	城間自治会 会長	令和7年7月2日～令和8年3月31日

◎会長、○副会長

所管課:教育総務課

区分説明:Ⅰ学識経験者 2学校教育関係者 3社会教育関係者 4保護者代表 5 関係団体代表

教育機関等一覧(学校以外)

施設名	所在地	その他
浦添市立中央公民館	〒901-2114 浦添市安波茶一丁目1番2号	TEL 879-5503 FAX 879-5530
浦添市立図書館	〒901-2114 浦添市安波茶二丁目2番1号	TEL 876-4946 FAX 875-1772
浦添市美術館	〒901-2103 浦添市仲間一丁目9番2号	TEL 879-3219 FAX 878-1221
浦添市立教育研究所	〒901-2103 浦添市仲間二丁目47番3号	TEL 876-7522 FAX 876-7222
浦添市立学校給食 浦添共同調理場	〒901-2101 浦添市西原三丁目2番1号	TEL 877-6716 FAX 874-5745
浦添市立学校給食 当山共同調理場	〒901-2104 浦添市当山一丁目12番6号	TEL 877-1217 FAX 877-8717
浦添グスク・ようどれ館	〒901-2103 浦添市仲間二丁目53番1号	TEL 874-9345 FAX 874-9345
浦添市歴史にふれる館	〒901-2134 浦添市港川512-11	TEL 876-1295(文化財課) FAX 879-7280(文化財課)

浦添市教育委員会刊行物一覧

(令和7年度発刊及び発刊予定)

刊 行 物 名	内 容	規格	発行時期等	主管課
令和7年度 浦添市の教育	浦添市の教育行政全般の概要	A4	年1回	教育総務課
地域学校協働活動 ボランティア活動だより	地域学校協働活動の事例報告	A4	年4回	社会教育推進課
令和7年度 館報 浦添市立中央公民館	中央公民館の概要及び事業報告	A4	年1回	社会教育推進課 (中央公民館)
公民館講座案内	中央公民館講座案内チラシ	A4	随時	社会教育推進課 (中央公民館)
令和7年度 浦添市立中央公民館活動団体一覧表	中央公民館登録団体(定期利用団体) 補助金団体	A4	随時	社会教育推進課 (中央公民館)
公民館だより『いきいき』	公民館情報	A4	随時	社会教育推進課 (中央公民館)
図書館利用案内	図書館案内	A4	随時	社会教育推進課 (市立図書館)
年間カレンダー及び行事案内	図書館案内	A4	年1回	社会教育推進課 (市立図書館)
としよまる巡回表	移動図書館「としよまる」案内	A4	年1回	社会教育推進課 (市立図書館)
はながわら	図書館事業案内	A4	月1回	社会教育推進課 (市立図書館)
YA通信 “YA!YA!YA!”	中高生を対象に情報発信	A3	随時	社会教育推進課 (市立図書館)
うらそえYA文芸賞受賞作品集	うらそえYA文芸賞の受賞作品掲載	A5	年1回	社会教育推進課 (市立図書館)
浦添市立図書館報 第42号	浦添市立図書館の概要・事業報告	A4	年1回	社会教育推進課 (市立図書館)
赤ちゃんといっしょに絵本をどうぞ ～図書館からのおすすめ絵本30冊～	おすすめ絵本の紹介	A5	随時	社会教育推進課 (市立図書館)
文化財ガイドブック「ぶらり浦添 歴史のさんぽ道」第7版(日本語版)	市指定文化財及び文化財施設等の紹介	高さ196× 幅100 (mm)	随時	文化財課
浦添市美術館ニュース「きよらさ」	美術館の情報を掲載する広報紙	B4	年2回	浦添市美術館
浦添市美術館年報	美術館の概要・事業報告	A4	年1回	浦添市美術館
浦添市美術館紀要第21号	美術館の研究論文	A4	年1回	浦添市美術館
わたしたちの浦添市 3年・4年	小学校社会科副読本	B5	年1回	教育研究所
学力向上推進実践報告書	各幼小中学校及び市学推の取組み	A4	年1回	学校教育課
学校教育要覧	重点施策、各学校紹介、年間計画他	A4	年1回	学校教育課
浦添市立教育研究所 要覧	令和7年度要覧の組織、主要事業等	A4	年1回	教育研究所
研究報告集録 第54号	令和6年度 第53期 長期教育研究員 研究報告書(市立幼こ小中)	A4	年1回	教育研究所
浦添市教育相談事業報告書	令和6年度 浦添市教育相談事業報告書	A4	年1回	こども青少年課

令和7年度
浦添市の教育

発行年月 令和7年9月

発行 浦添市教育委員会

編集 浦添市教育委員会 教育総務課

〒901-2501

浦添市安波茶一丁目1番1号

電話:098-876-1229(直通)